

---

# 求積ツール for Revit

---

## トレーニングマニュアル

(Revit2023 対応版 Ver1)

---

---

---

---

# 目次

## 1 はじめに

1-1 ご利用にあたって .....	2
1-1-1 本システムのメニュー .....	2
1-1-2 用語の定義 .....	2
1-2 本マニュアルのワークフロー .....	3
1-3 モデルプラン概要 .....	4

## 2 準備をする

2-1 準備のワークフロー .....	6
2-2 Revit を起動する .....	7
2-2-1 モデルプランを開く .....	7
2-3 ビューを確認する .....	8
2-4 集計対象ビューを設定する .....	9

## 3 集計項目を設定する

3-1 集計項目設定のワークフロー .....	11
3-2 集計項目について .....	12
3-2-1 面積集計属性について .....	12
3-2-2 集計項目の例 .....	13
3-2-3 計算パターン .....	13
3-3 集計項目を確認する .....	14
3-3-1 集計項目初期設定の確認 .....	14
3-3-2 この章で作成する集計項目の確認 .....	15
3-4 面積集計属性を削除する .....	16
3-4-1 計算要素を削除する .....	16
3-4-2 小計フォルダを削除する .....	17
3-5 面積集計属性を編集する .....	18
3-5-1 小計フォルダを編集する .....	18
3-5-2 計算要素を編集する .....	20
3-6 面積集計属性を追加する .....	23
3-6-1 小計フォルダを追加する .....	23
3-6-2 計算要素を追加する .....	25

## 4 求積図形を作成する

4-1 求積図形作成のワークフロー .....	29
4-2 求積図形を自動作図する .....	30
4-2-1 部屋の求積図形を自動作図する .....	30
4-2-2 エリアの求積図形を自動作図する .....	34
4-3 求積図形を削除する .....	38

## 5 面積を集計する

5-1 面積集計のワークフロー .....	40
5-2 集計項目に登録する .....	41

---

5-2-1	部屋を集計項目に登録する .....	41
5-2-2	エリアプランを集計項目に登録する .....	46
5-3	面積集計結果を確認する .....	50
<b>6 面積表を出力する</b>		
6-1	面積表出力のワークフロー .....	53
6-2	選択ビューに面積表を出力する .....	54
6-2-1	求積図形面積表を出力する .....	54
6-2-2	求積区画面積表を出力する .....	55
6-2-3	集計項目面積表を出力する .....	56
6-3	製図ビューに面積表を出力する .....	57
6-3-1	建物面積表を出力する .....	57
6-3-2	用途別面積表を出力する .....	59
<b>7 プランの変更を反映する</b>		
7-1	プラン変更反映のワークフロー .....	62
7-2	プランを変更する .....	63
7-3	求積図形を更新する .....	64
7-4	面積表を出力する .....	66



---

# 1 はじめに

## 1-1 ご利用にあたって

- 求積ツール for Revit トレーニングマニュアル(以下、本マニュアルといいます)の目的は、モデルプランを使用して、求積ツール for Revit(以下、本システムといいます)の操作の全体の流れをつかむことです。モデルプランを用いて、集計項目設定、求積図形作成、面積表出力の一連の操作を行います。
- 本マニュアルの画面は Revit2023 のものです。

### 1-1-1 本システムのメニュー

- 本システムをインストールすると、Revit メニューに「求積ツール」が追加されます。
- 各メニューの詳細はリファレンスマニュアルをご参照下さい。



### 1-1-2 用語の定義

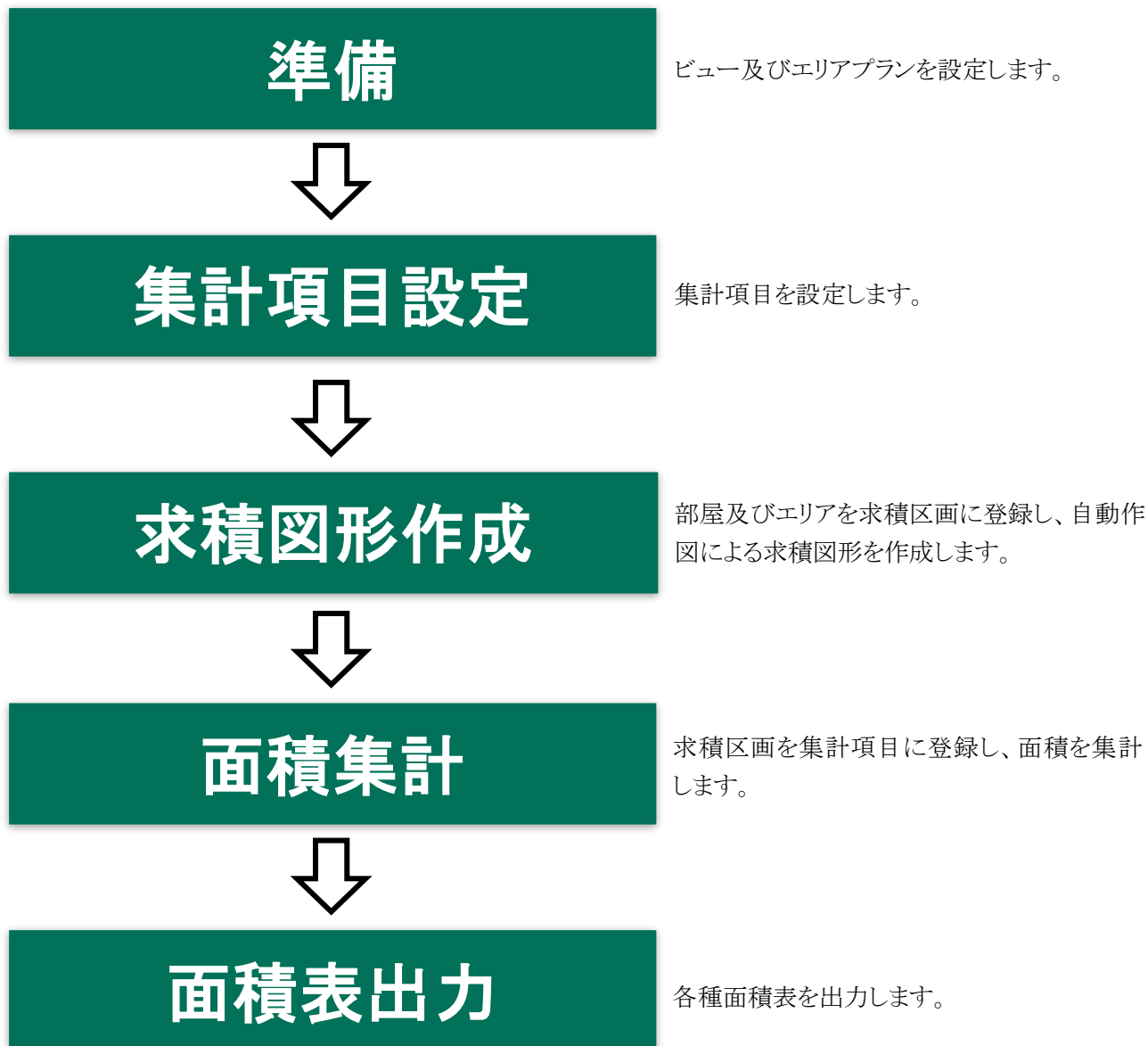
- 本システムで使用する用語の定義は、リファレンスマニュアル「1-4 用語の定義」を参照して下さい。

---

## 1-2 本マニュアルのワークフロー

---

○ ワークフローに沿って、各種操作を行います。





- 本マニュアルのモデルプランです。
- 住宅部門、テナント部門、設備部門にゾーニングされた複合用途です。

1st floor plan details:

- Reception Area (ロビー):** 35.55 m<sup>2</sup>
- Waiting Area (待合室):** 55.0 m<sup>2</sup>
- Restrooms (WC):** 2.00 m<sup>2</sup> and 2.45 m<sup>2</sup>
- Storage Room (倉庫):** 3.55 m<sup>2</sup>
- Entrance Hall (エントランスホール):** 35.53 m<sup>2</sup>
- Residential Room (住宅用部屋):** 12.10 m<sup>2</sup>
- Mail Counter (メールコーナー):** 5.85 m<sup>2</sup>
- Manager's Office (管理入室):** 6.00 m<sup>2</sup>
- Restroom (WC):** 2.00 m<sup>2</sup>
- Waiting Room (待合室):** 28.82 m<sup>2</sup>
- Tea Room (テラント兼居室):** 10.31 m<sup>2</sup>

Dimensions: 15000 (vertical), 28000 (horizontal).

Figure 1: Floor plan of the 1st floor. The plan shows a rectangular building with a total width of 28,000 mm and a total depth of 18,000 mm. The layout includes a main hall (A1, A2, A3, A4) and a service area (EV, EVホール). The main hall is divided into four sections, each 7,000 mm wide and 7,000 mm deep. The service area is located at the top left, with a total area of 21.65 m². The EV area is 8.33 m² and the EVホール area is 11.72 m². The main hall has a total area of 28,000 mm x 7,000 mm = 196,000 mm². The service area is located at the top left, with a total area of 21.65 m². The EV area is 8.33 m² and the EVホール area is 11.72 m². The main hall has a total area of 28,000 mm x 7,000 mm = 196,000 mm².

---

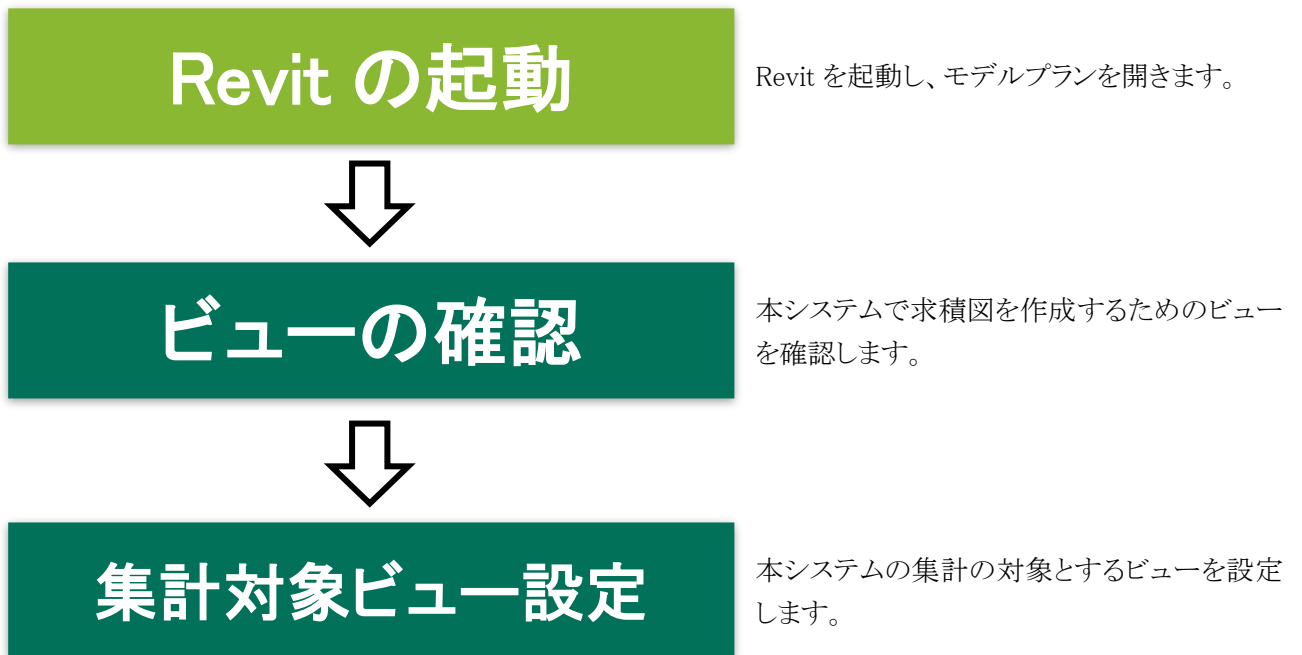
## 2 準備をする

---

## 2-1 準備のワークフロー

---

○ 本マニュアルでの準備のワークフローです。



・凡例



:本システムの操作



:Revit の操作

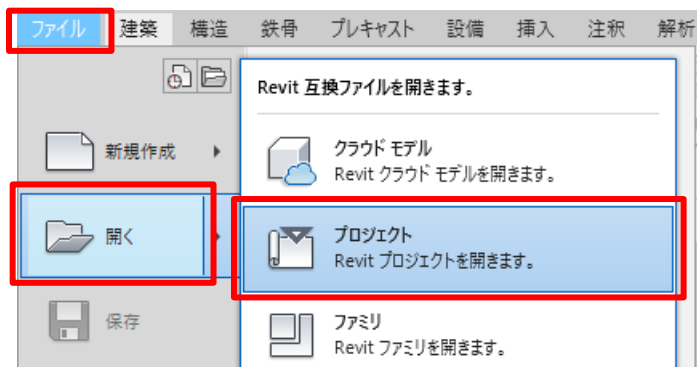
## 2-2 Revit を起動する

○ Revit を起動し、モデルプランを開きます。

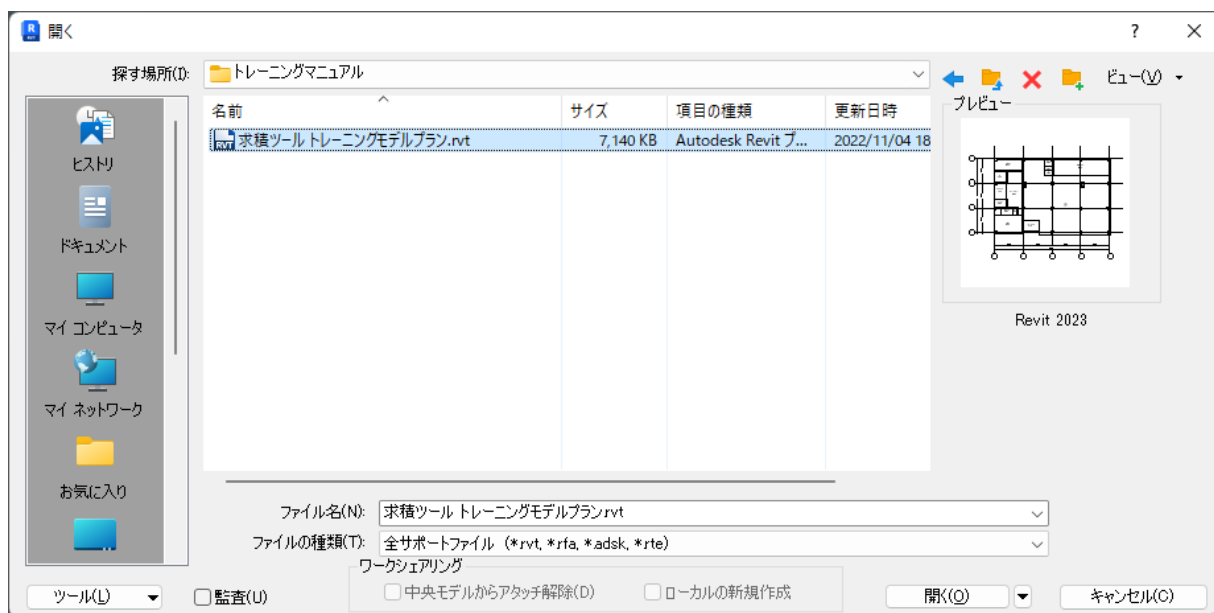
### 2-2-1 モデルプランを開く

[操作手順]

- 1) Revit を起動します。
- 2) ファイルメニュー>開く>プロジェクトを選択します。



- 3) 「開く」ダイアログより、製品 CD 又は解凍フォルダ内の「求積ツール トレーニングモデルプラン.rvt」を選択します。



- 4) 「開く」を選択します。
- 5) モデルプランが開きます。

---

## 2-3 ビューを確認する

---

- 本マニュアルで使用するビューを確認します。
- 「平面図(求積ツール)」ビュー及び「エリアプラン(求積ツール)」ビューの各ビューが本マニュアルの対象となります。



## 2-4 集計対象ビューを設定する

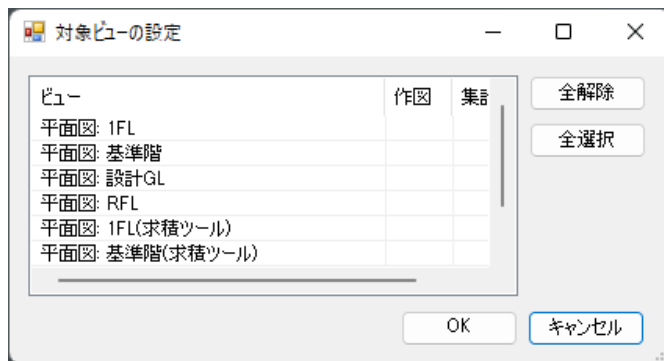
○ 本システムの集計対象とするビューを設定します。

[操作手順]

- 1) Revit の求積ツールメニューより、「対象ビューの設定」を選択します。



- 2) 「対象ビューの設定」ダイアログが開きます。



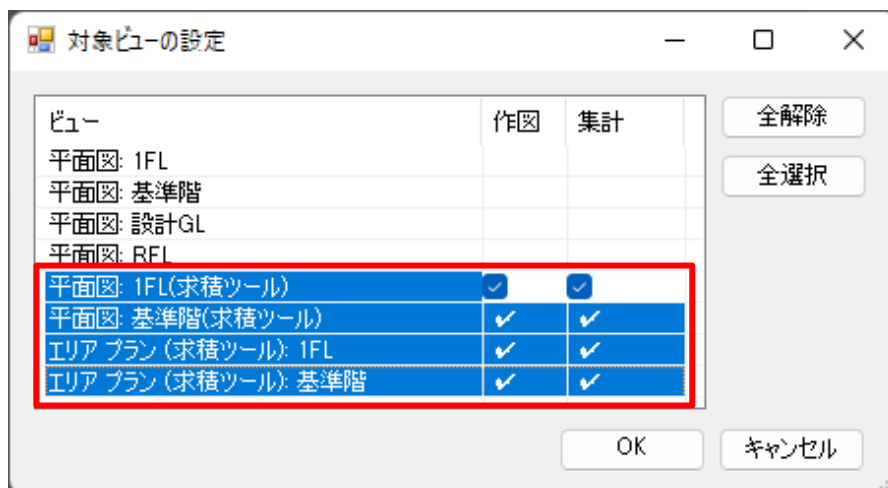
- 3) 下記のビューの「作図」及び「集計」にチェックを入れます。

平面図: 1FL(求積ツール)

平面図: 基準階(求積ツール)

エリア プラン(求積ツール): 1FL

エリア プラン(求積ツール): 基準階



- 4) 「OK」を選択します。

---

### 3 集計項目を設定する

---

### 3-1 集計項目設定のワークフロー

---

○ 本マニュアルでの集計項目設定のワークフローです。

#### 集計項目確認

モデルプランの集計項目を確認し、本マニュアルで作成する集計項目を確認します。



#### 面積集計属性削除

不要な小計フォルダ及び計算要素を削除します。



#### 面積集計属性編集

小計フォルダ及び計算要素を編集します。



#### 面積集計属性追加

小計フォルダ及び計算要素を追加します。

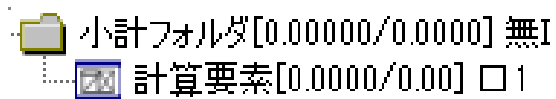


## 3-2 集計項目について

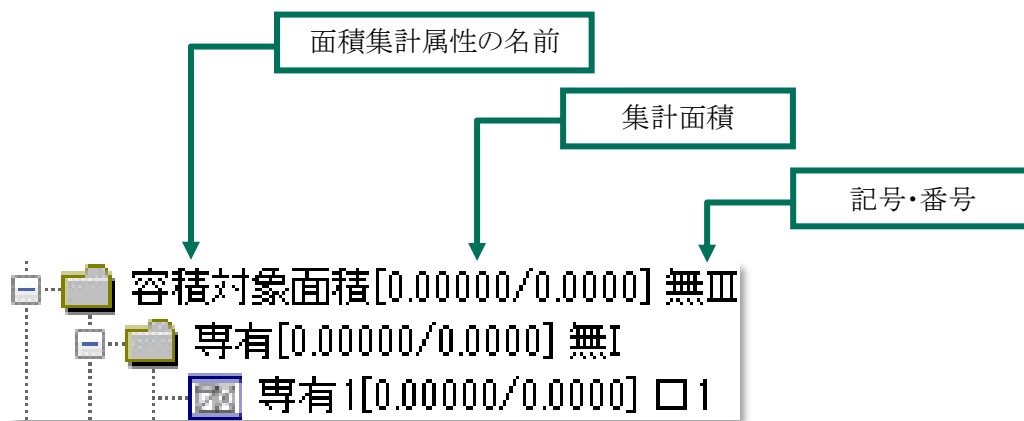
- 本システムでは、集計項目によって面積を集計し、その集計結果を面積表として出力します。
- 集計項目は「面積集計属性」によって、ツリー形式に構成されます。
- 階層が上の面積集計属性は、階層が下の面積集計属性または自動区画の面積を集計します。

### 3-2-1 面積集計属性について

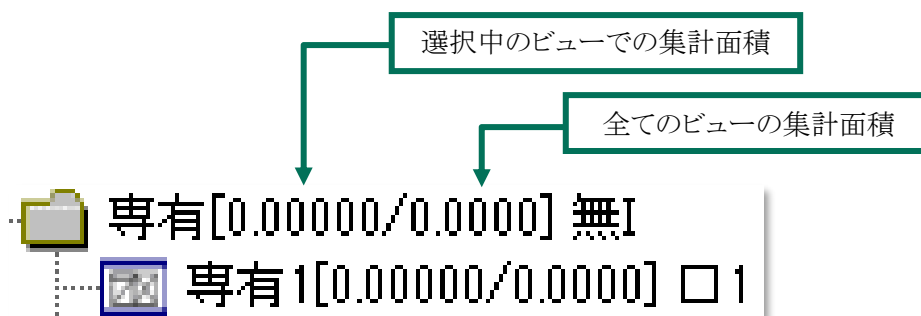
- 面積集計属性は「小計フォルダ」及び「計算要素」が含まれます。
- 小計フォルダは、下層に含まれる小計フォルダまたは計算要素の面積を集計します。
- 計算要素は、求積区画の面積を集計します。
- 小計フォルダと計算要素はアイコンの表示が異なります。



- 面積集計属性は「面積集計属性の名前」+「集計面積」+「記号・番号」で表示されます。

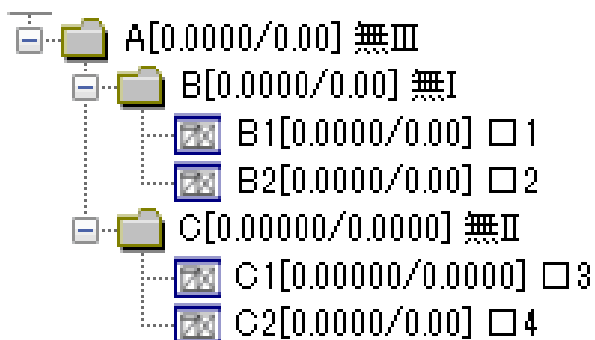


- 面積集計属性の集計面積を名前の後に表示します。
- 「[選択中のビューでの集計面積/全てのビューでの集計面積]」を表示します。



### 3-2-2 集計項目の例

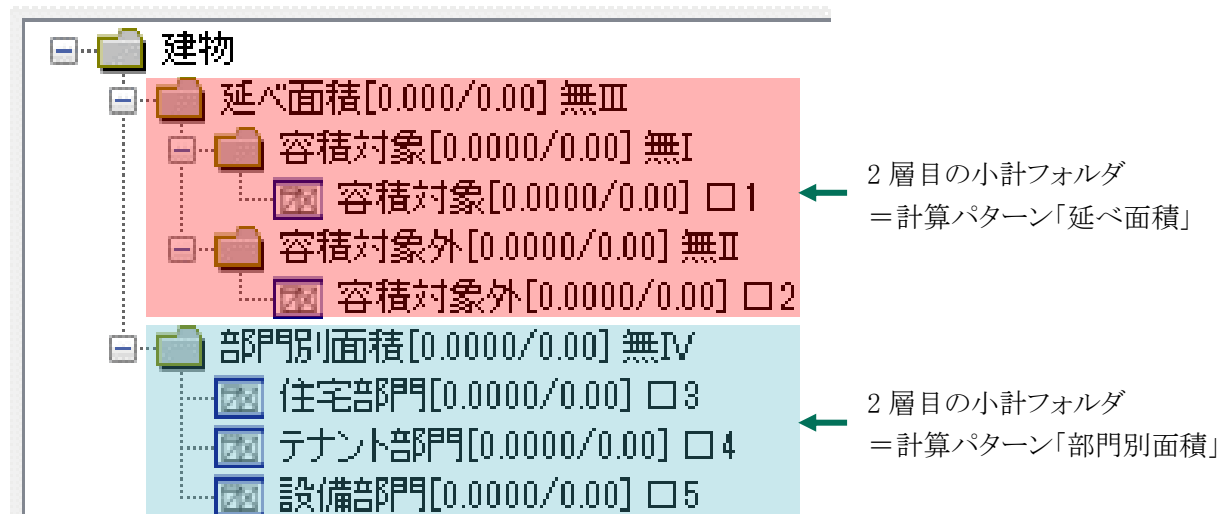
○ 集計項目の構成が下図の場合の面積集計属性及び面積集計結果は下記の通りです。



名前	面積集計属性	面積
A	小計フォルダ	B+C
B	小計フォルダ	B1+B2
C	小計フォルダ	C1+C2
B1、B2、C1、C2	計算要素	登録された求積区画による

### 3-2-3 計算パターン

- 集計項目ツリーの2層目の小計フォルダです
- 複数の計算パターンを作成することができます。
- 計算パターンごとに建物面積表を出力します。



### 3-3 集計項目を確認する

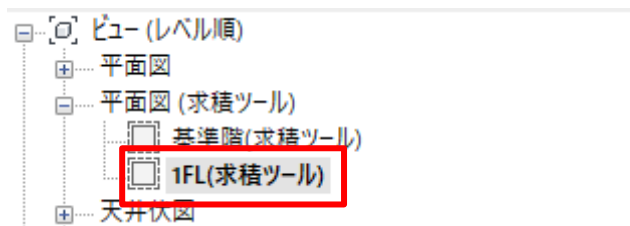
○ モデルプランの集計項目初期設定及び本マニュアルで作成する集計項目を確認します。

#### 3-3-1 集計項目初期設定の確認

○ モデルプランの集計項目初期設定を確認します。

[操作手順]

1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「1FL(求積ツール)」ビューを選択します。



2) Revit の求積ツールメニューより、「集計項目設定」を選択します。



3) 「集計項目設定」ダイアログが開きます。

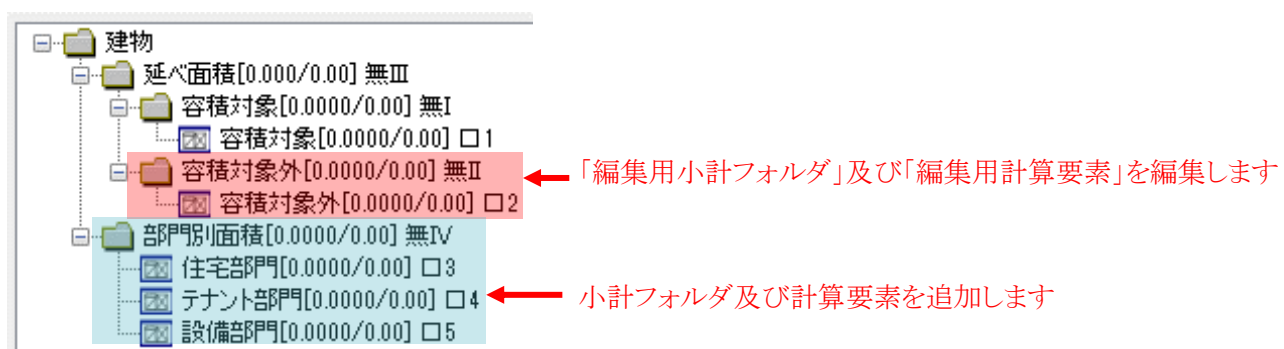


4) この集計項目を元に設定を行います。

※「集計項目設定」ダイアログは開いたままにしておきます。

### 3-3-2 この章で作成する集計項目の確認

○ 集計項目初期設定を元に、この章で作成する集計項目は下図の通りです。



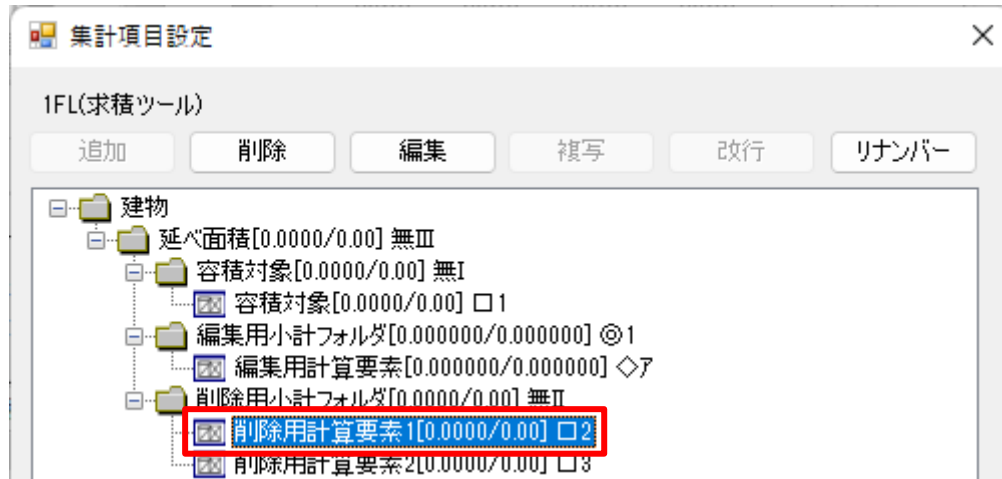
### 3-4 面積集計属性を削除する

○ 小計フォルダ及び計算要素を削除してみます。

#### 3-4-1 計算要素を削除する

[操作手順]

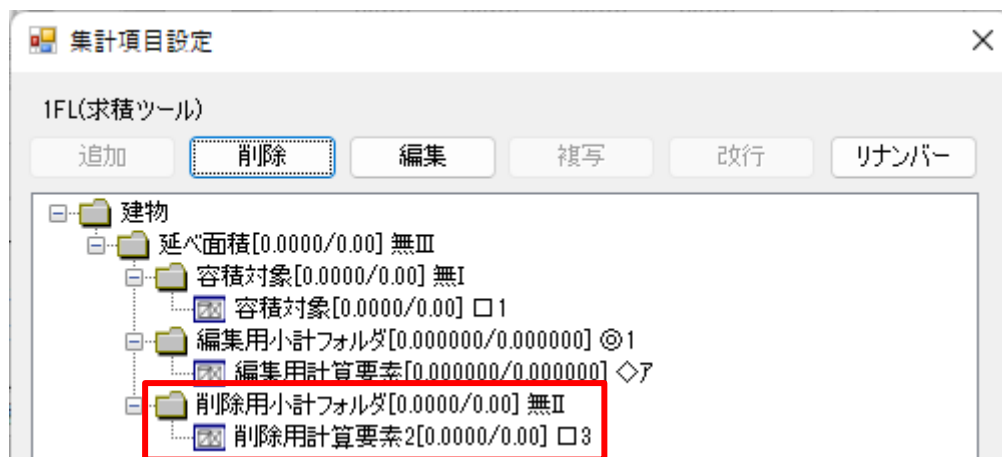
1) 「集計項目設定」ダイアログより、「削除用計算要素 1」を選択します。



2) 「削除」を選択します。



3) 選択した計算要素が削除されます。

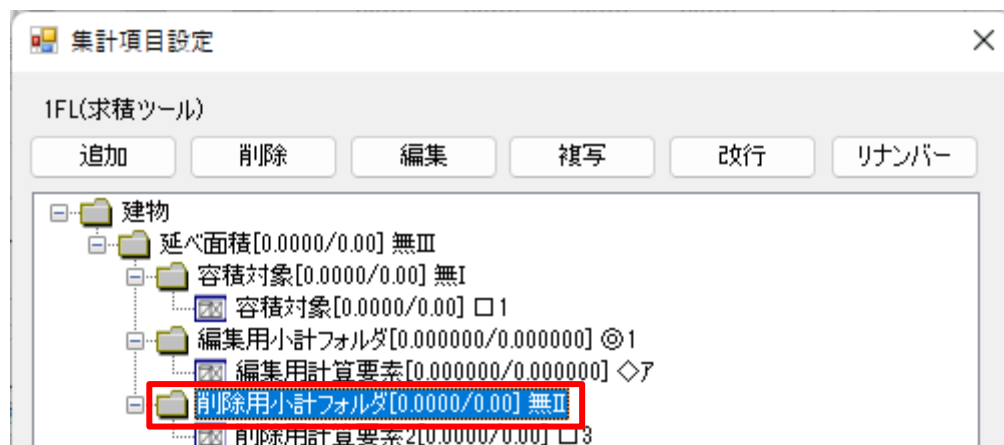


💡 削除した面積集計属性を元に戻すことはできません。

### 3-4-2 小計フォルダを削除する

[操作手順]

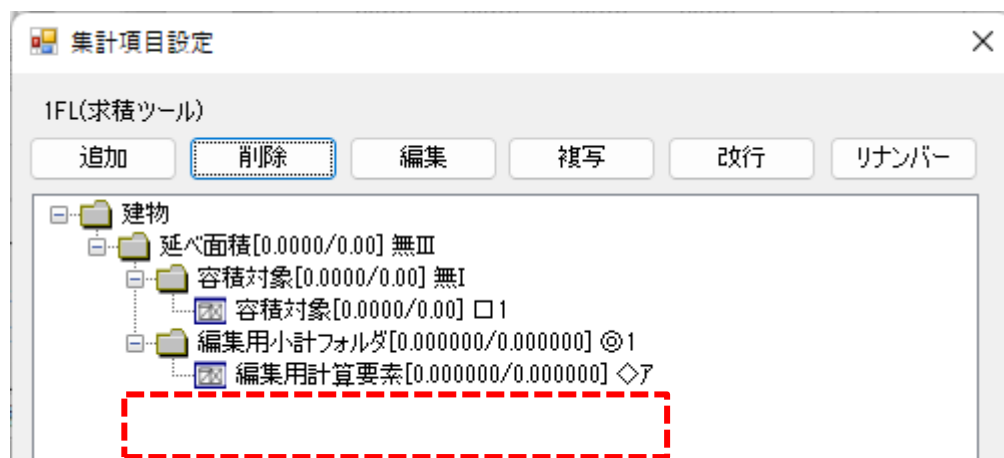
- 1) 「集計項目設定」ダイアログより、「削除用小計フォルダ」を選択します。



- 2) 「削除」を選択します。



- 3) 選択した小計フォルダと、選択した小計フォルダの下層の計算要素が削除されます。



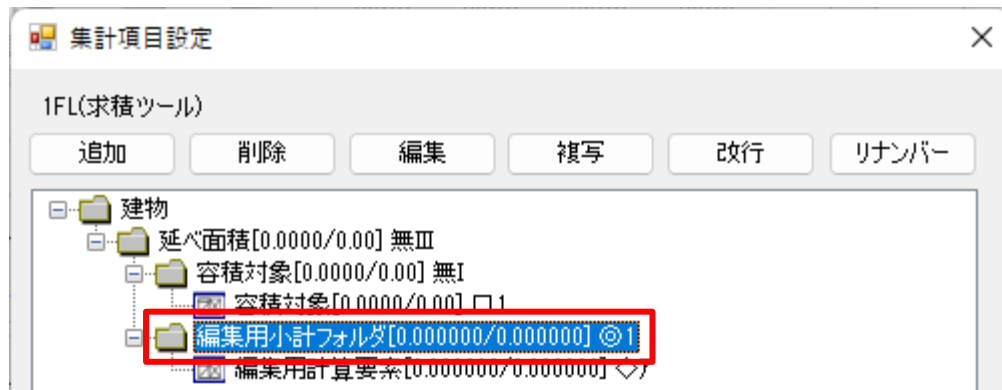
## 3-5 面積集計属性を編集する

○ 小計フォルダ及び計算要素を編集してみます。

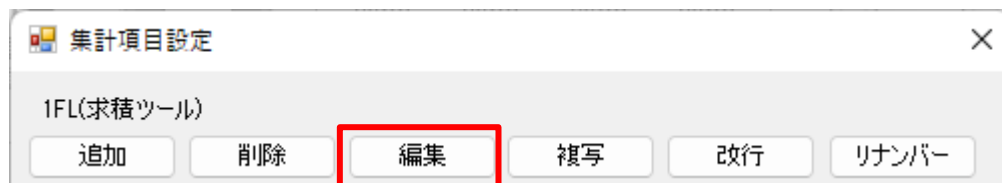
### 3-5-1 小計フォルダを編集する

[操作手順]

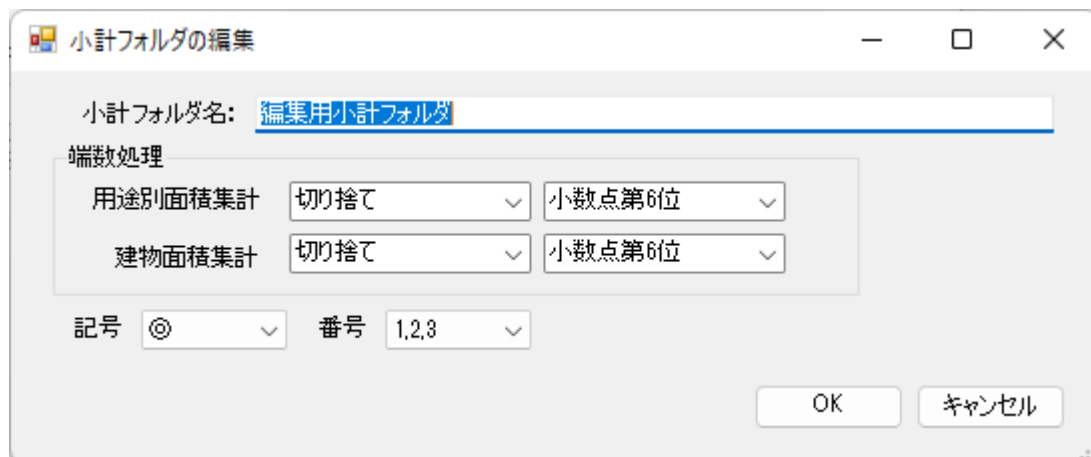
1) 「集計項目設定」ダイアログより、「編集用小計フォルダ」を選択します。



2) 「編集」を選択します。



3) 「小計フォルダの編集」ダイアログが開きます。



- 4) 「小計フォルダ名」を「容積対象外」に変更します。

小計フォルダ名: 容積対象外

端数処理

用途別面積集計 切り捨て 小数点第6位

建物面積集計 切り捨て 小数点第6位

記号 ◎ 番号 1,2,3

- 5) 「用途別面積集計」を「切り上げ・小数点第4位」に、「建物面積集計」を「切り上げ・小数点第2位」にそれぞれ変更します。

小計フォルダ名: 容積対象外

端数処理

用途別面積集計 切り上げ 小数点第4位

建物面積集計 切り上げ 小数点第2位

記号 ◎ 番号 1,2,3

- 6) 「記号」を「無」に、「番号」を「Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ」にそれぞれ変更します。

小計フォルダ名: 容積対象外

端数処理

用途別面積集計 切り上げ 小数点第4位

建物面積集計 切り上げ 小数点第2位

記号 無 番号 Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ



小計フォルダの記号・番号は集計項目面積表に反映されます。

- 7) 「OK」を選択します。
- 8) 選択した小計フォルダに編集が反映されます。

集計項目設定

1FL(求積ツール)

追加 削除 編集 複写 改行 リナンバー

建物

延べ面積[0.0000/0.00] 無Ⅱ

容積対象[0.0000/0.00] 無Ⅰ

容積対象[0.0000/0.00] □1

容積対象外[0.0000/0.00] 無Ⅰ

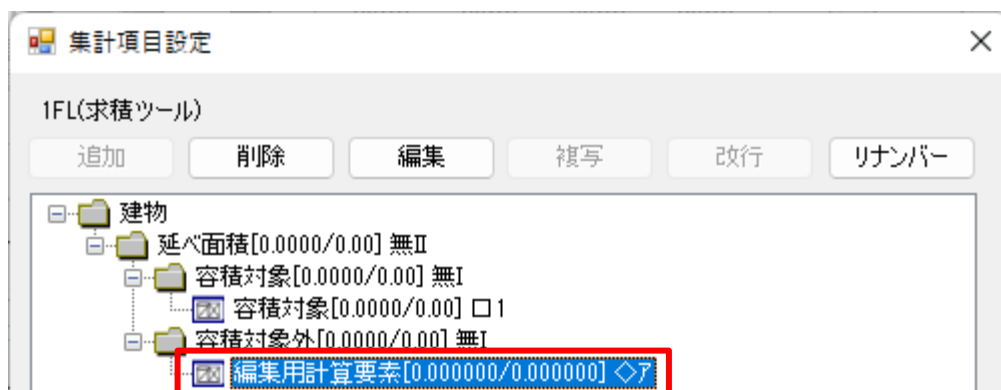
編集用計算要素[0.000000/0.000000] ◇7



### 3-5-2 計算要素を編集する

[操作手順]

- 1) 「集計項目設定」ダイアログより、「編集用計算要素」を選択します。



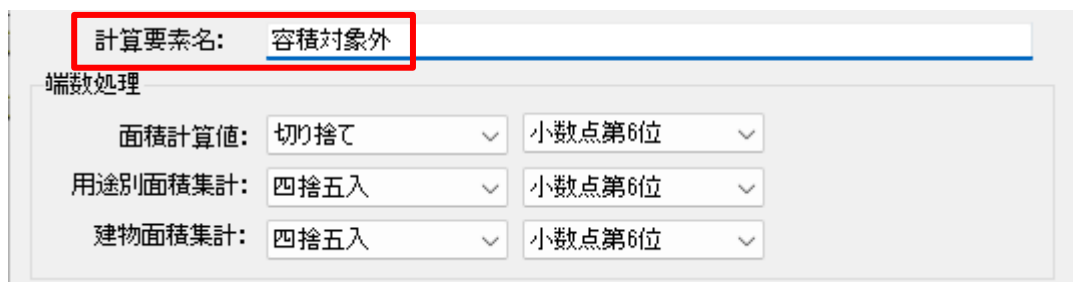
- 2) 「編集」を選択します。



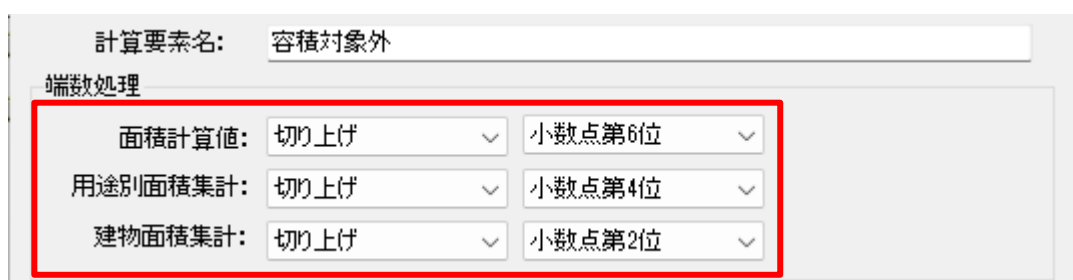
- 3) 「計算要素の編集」ダイアログが開きます。



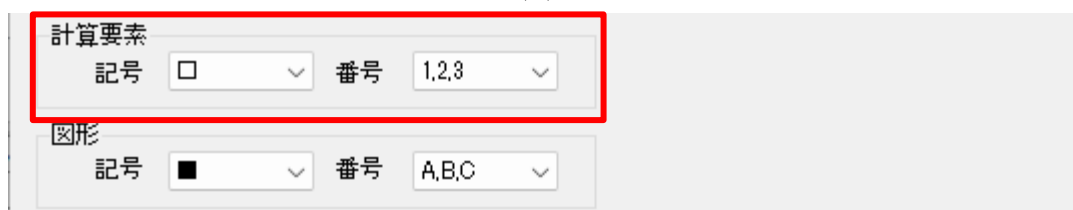
- 4) 「計算要素名」を「容積対象外」に変更します。




- 5) 「面積計算値」を「切り上げ・小数点第6位」に、「用途別面積集計」を「切り上げ・小数点第4位」に、「建物面積集計」を「切り上げ・小数点第2位」にそれぞれ変更します。

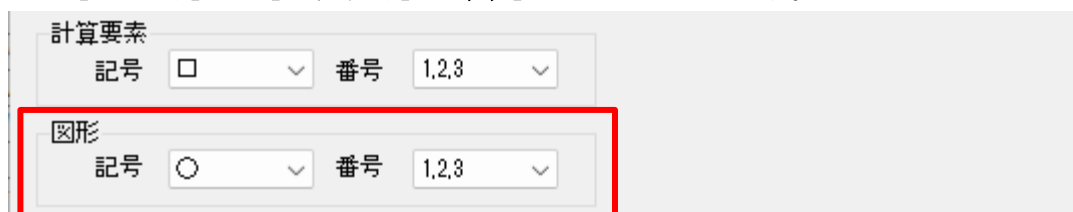



- 6) 「計算要素」の「記号」を「□」に、「番号」を「1,2,3」にそれぞれ変更します。



 計算要素の記号・番号は集計項目面積表に反映されます。

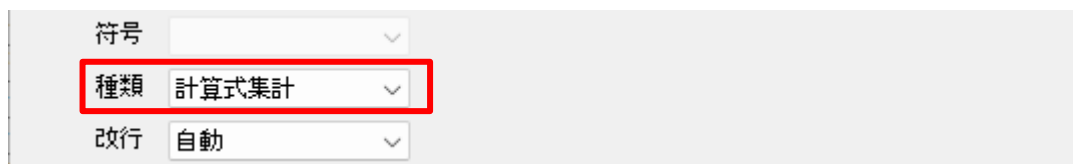
- 7) 「図形」の「記号」を「○」に、「番号」を「1,2,3」にそれぞれ変更します。



 図形の記号・番号は、計算要素に求積図形を登録した場合に、求積図形の記号・番号として反映されます。

また、求積図形面積表、求積区画面積表、集計項目面積表に反映されます。

8) 「種類」を確認します。



符号

種類 **計算式集計**

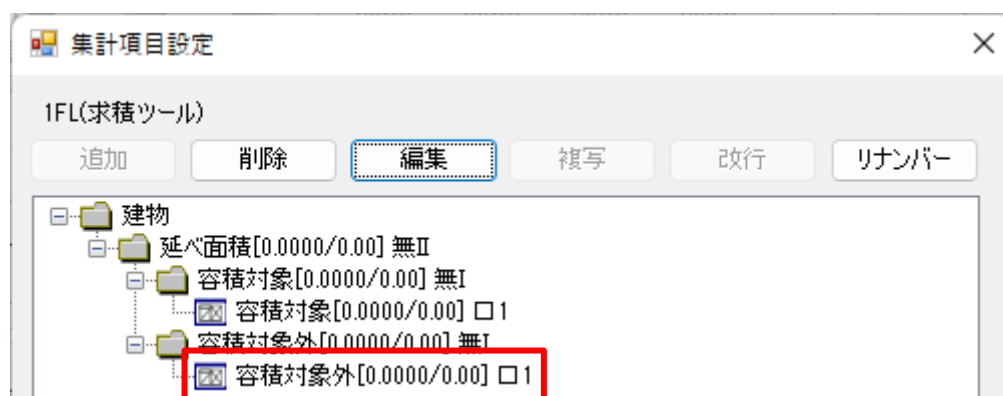
改行



「種類」は、集計項目面積表の計算式欄の表示を選択します。「計算式集計」を選択した場合、計算式欄に求積図形の計算式根拠を表示します。

9) 「OK」を選択します。

10) 選択した計算要素に編集が反映されます。



集計項目設定

1FL(求積ツール)

追加 削除 **編集** 複写 改行 リンクバー

- 建物
  - 延べ面積[0.0000/0.00] 無II
    - 容積対象[0.0000/0.00] 無I
      - 容積対象[0.0000/0.00] ☐ 1
      - 容積対象外[0.0000/0.00] 無I
      - 容積対象外[0.0000/0.00] ☐ 1**

## 3-6 面積集計属性を追加する

○ 小計フォルダ及び計算要素を追加してみます。

### 3-6-1 小計フォルダを追加する

[操作手順]

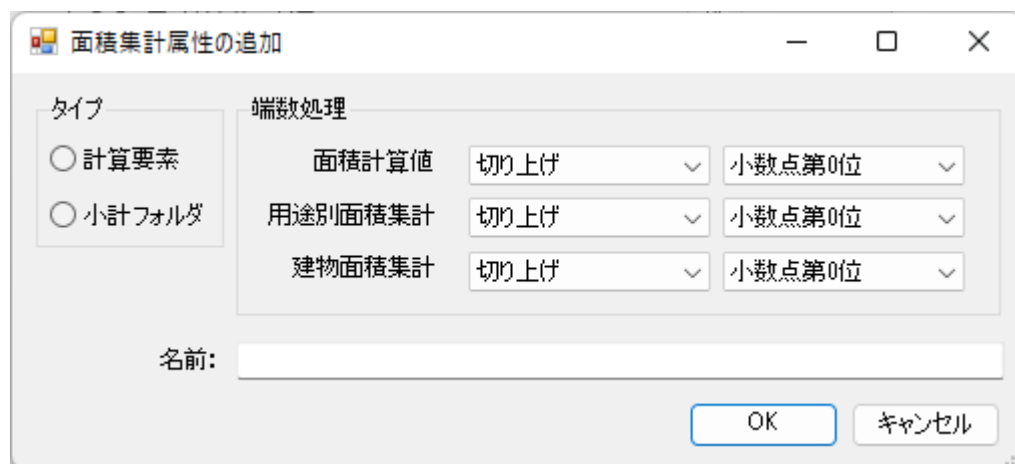
1) 「集計項目設定」ダイアログより、「建物」を選択します。



2) 「追加」を選択します。



3) 「面積集計属性の追加」ダイアログが開きます。



- 4) 「タイプ」を「小計フォルダ」に変更します。

タイプ

☐ 計算要素

☒ 小計フォルダ

端数処理

面積計算値	切り上げ	小数点第0位
用途別面積集計	切り上げ	小数点第0位
建物面積集計	切り上げ	小数点第0位

名前:

- 5) 「名前」を「部門別面積」に変更します。

タイプ

☐ 計算要素

☒ 小計フォルダ

端数処理

面積計算値	切り上げ	小数点第0位
用途別面積集計	切り上げ	小数点第0位
建物面積集計	切り上げ	小数点第0位

名前: 部門別面積

- 6) 「用途別面積集計」を「切り上げ・小数点第4位」に、「建物面積集計」を「切り上げ・小数点第2位」にそれぞれ変更します。

タイプ

☐ 計算要素

☒ 小計フォルダ

端数処理

面積計算値	切り上げ	小数点第0位
用途別面積集計	切り上げ	小数点第4位
建物面積集計	切り上げ	小数点第2位

名前: 部門別面積

- 7) 「OK」を選択します。

- 8) 設定した小計フォルダが追加されます。

集計項目設定

1FL(求積ツール)

追加 削除 編集 複写 改行 リンク

建物

- 延べ面積[0.0000/0.00] 無III
  - 容積対象[0.0000/0.00] 無I
    - 容積対象[0.0000/0.00] □1
  - 容積対象外[0.0000/0.00] 無II
    - 容積対象外[0.0000/0.00] □2
  - 部門別面積[0.0000/0.00] 無IV

### 3-6-2 計算要素を追加する

[操作手順]

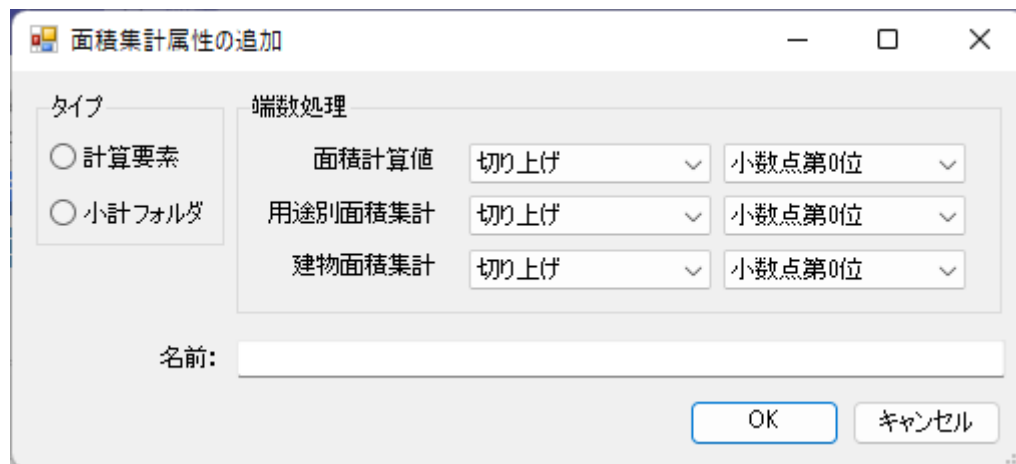
- 1) 「集計項目設定」ダイアログより、「部門別面積」を選択します。



- 2) 「追加」を選択します。



- 3) 「面積集計属性の追加」ダイアログが開きます。



- 4) 「タイプ」を「計算要素」に変更します。



- 5) 「名前」を「住宅部門」に変更します。

タイプ

☒ 計算要素  
☐ 小計フォルダ

端数処理

面積計算値	切り上げ	小数点第0位
用途別面積集計	切り上げ	小数点第0位
建物面積集計	切り上げ	小数点第0位

名前: 住宅部門

- 6) 「面積計算値」を「切り上げ・小数点第 6 位」に、「用途別面積集計」を「切り上げ・小数点第 4 位」に、「建物面積集計」を「切り上げ・小数点第 2 位」にそれぞれ変更します。

タイプ

☒ 計算要素  
☐ 小計フォルダ

端数処理

面積計算値	切り上げ	小数点第6位
用途別面積集計	切り上げ	小数点第4位
建物面積集計	切り上げ	小数点第2位

名前: 住宅部門

- 7) 「OK」を選択します。

- 8) 設定した計算要素が追加されます。

集計項目設定

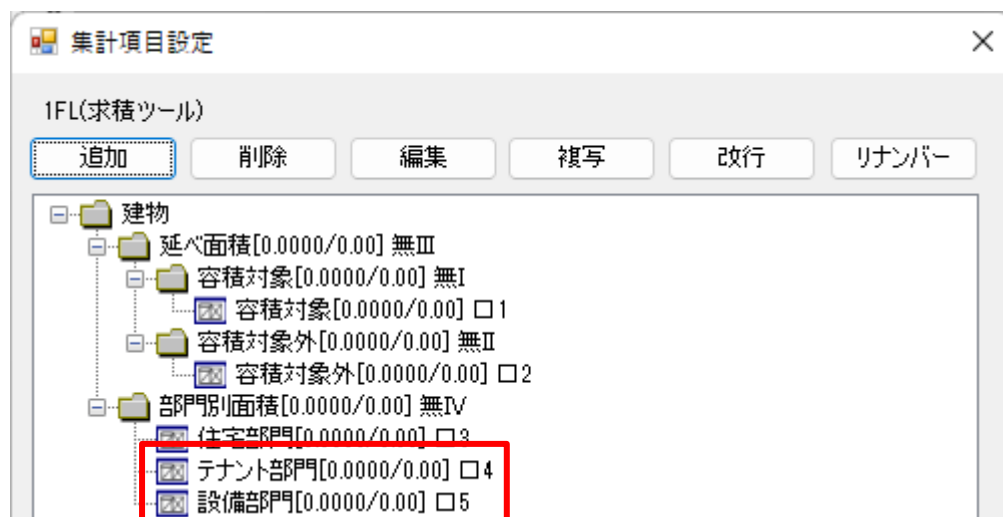
1FL(求積ツール)

追加 削除 編集 複写 改行 リンク

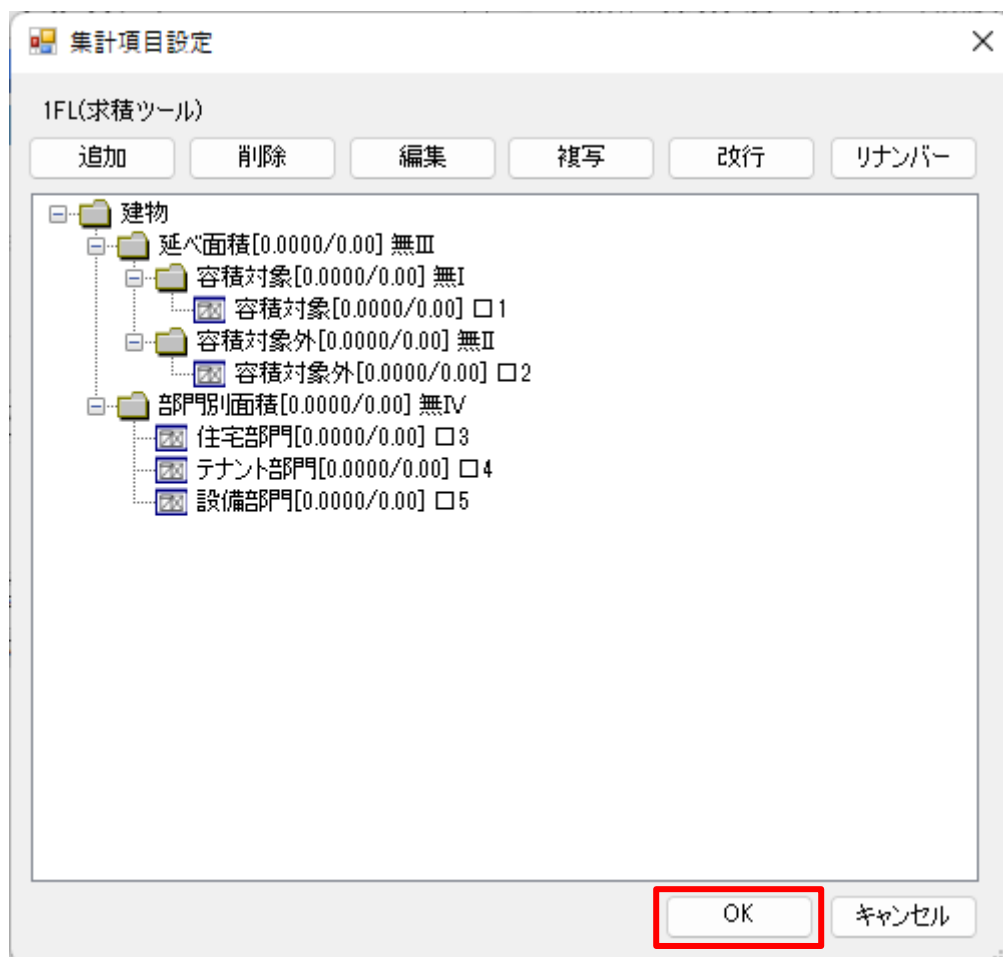
建物

- 延べ面積[0.0000/0.00] 無Ⅲ
- 容積対象[0.0000/0.00] 無Ⅰ
- 容積対象[0.0000/0.00] □1
- 容積対象外[0.0000/0.00] 無Ⅱ
- 容積対象外[0.0000/0.00] □2
- 部門別面積[0.0000/0.00] 無Ⅳ
- 住宅部門[0.0000/0.00] □3

- 9) 手順 1)～7)を繰り返し、「名前」が「テナント部門」と「設備部門」の計算要素を作成します。



- 10) 「OK」を選択します。





---

## 4 求積図形を作成する

---

## 4-1 求積図形作成のワークフロー

---

○ 本マニュアルでの求積図作成のワークフローです。

**求積図形自動作図**

部屋及びエリアを求積区画に登録し、求積図を自動作成します。



**求積図形削除**

求積図形を削除してみます。

## 4-2 求積図形を自動作図する

- 部屋及びエリアを求積区画に登録し、求積図形を作成します。
- 求積区画は面積集計の対象とする区画の設定で、概念上の区画です。

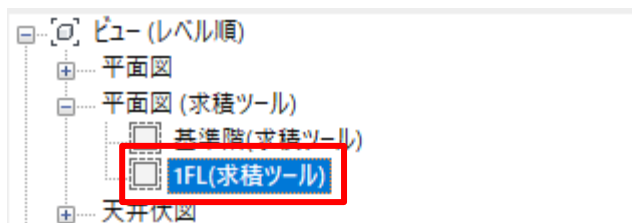
### 4-2-1 部屋の求積図形を自動作図する

- 部屋を基に求積図形を作成します。

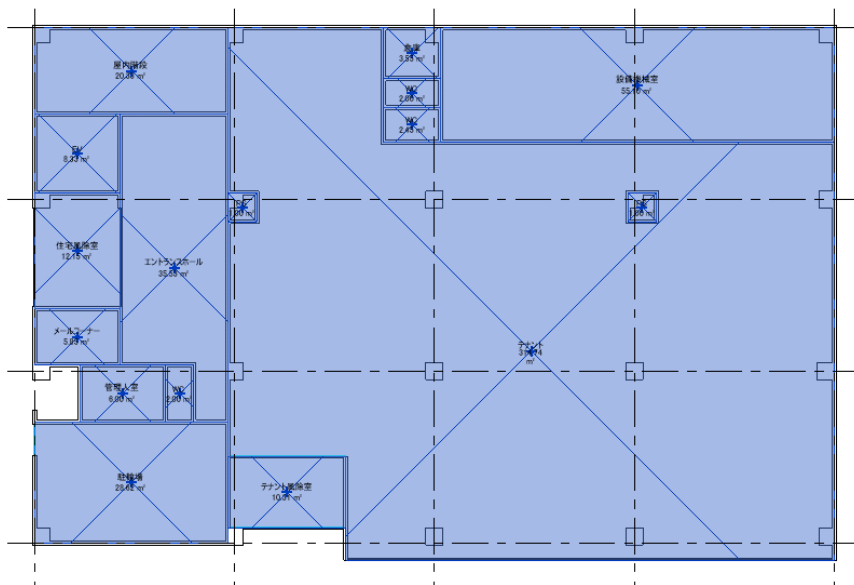
#### 4-2-1-1 1FL

[操作手順]

- 1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「1FL(求積ツール)」ビューを選択します。



- 2) ビューより、全ての部屋を選択します。



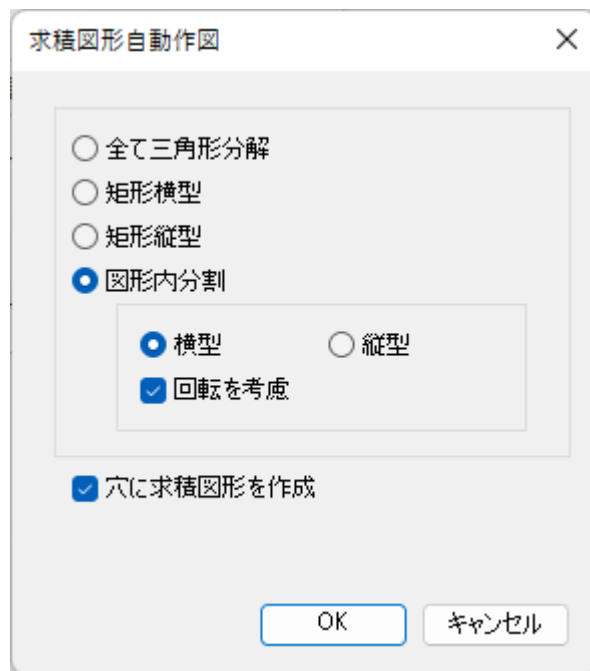
※フィルタを使用すると、複数の要素を選択した中から部屋のみを選択が可能です。



- 3) Revit の求積ツールメニューより、「求積図形自動作図」を選択します。

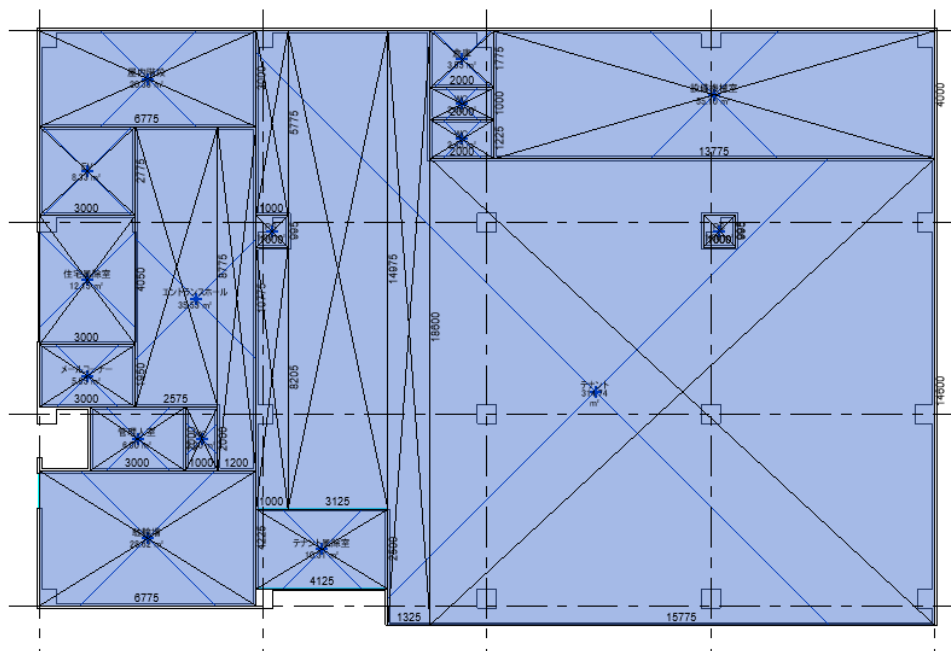


- 4) 「求積図形自動作図」ダイアログが開きます。



※自動作図方法の違いはリファレンスマニュアルを参照して下さい。

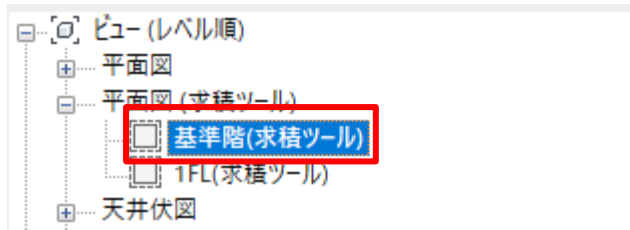
- 5) 「OK」を選択します。
- 6) 選択した部屋が求積区画に登録され、求積図形が作成されます。



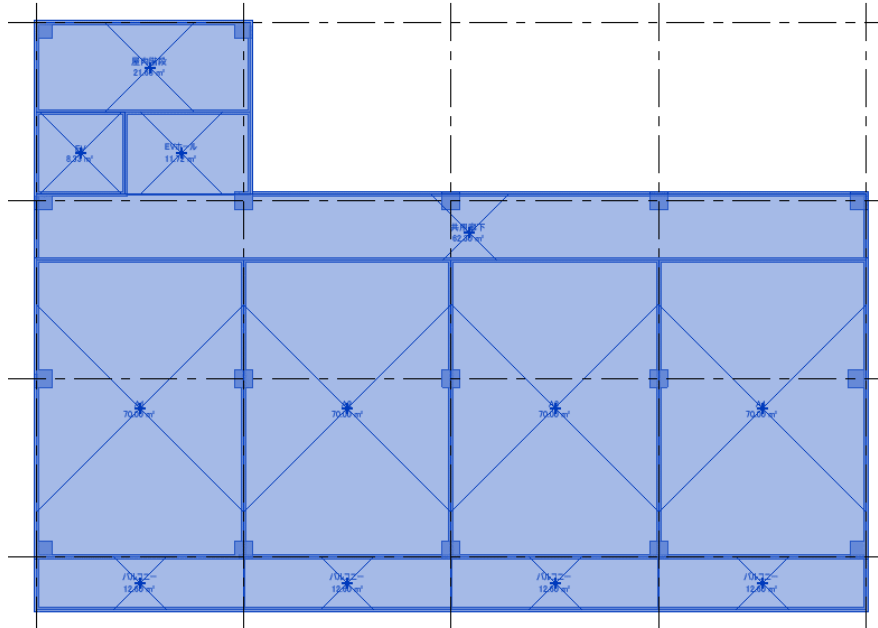
#### 4-2-1-2 基準階

[操作手順]

- 1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「基準階(求積ツール)」ビューを選択します。



- 2) ビューより、バルコニーを含む全ての部屋を選択します。

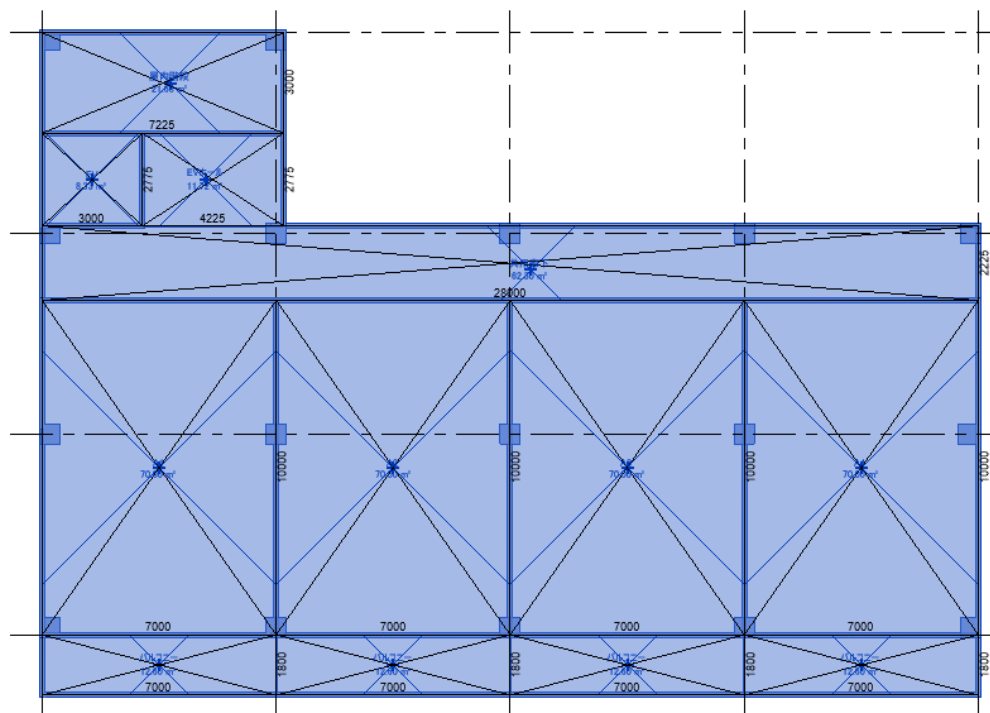


- 3) Revit の求積ツールメニューより、「求積図形自動作図」を選択します。



- 4) 「求積図形自動作図」ダイアログが開きます。
- 5) 「OK」を選択します。

6) 選択した部屋が求積区画に登録され、求積図形が作成されます。

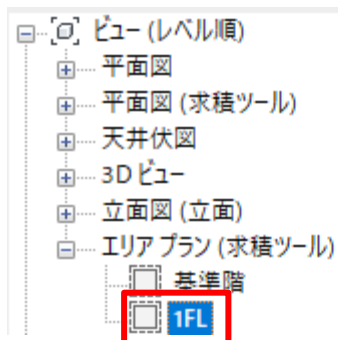


## 4-2-2 エリアの求積図形を自動作成する

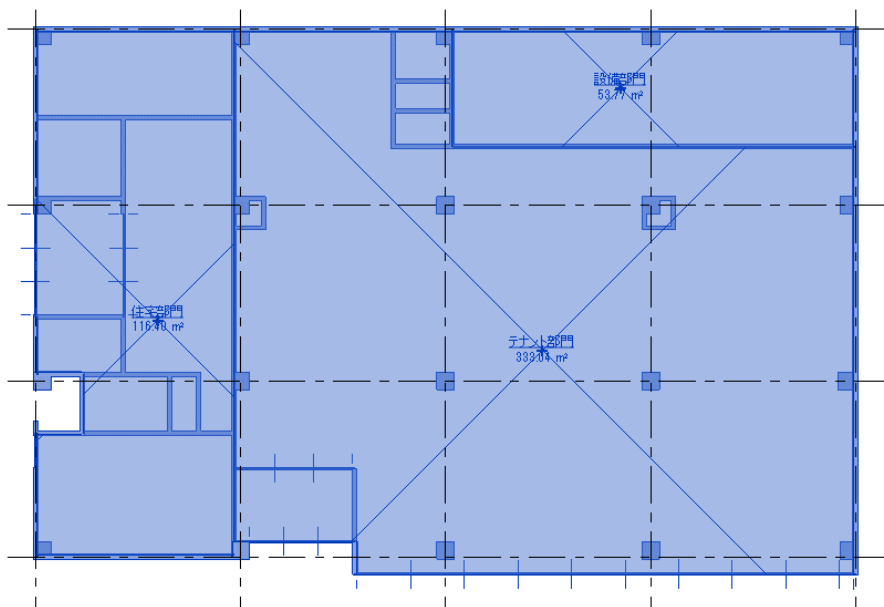
○ エリアを基に求積図形を作成します。

### 4-2-2-1 1FL

1) プロジェクトブラウザより、エリアプラン(求積ツール)の「1FL」ビューを選択します。



2) ビューより、全てのエリアを選択します。



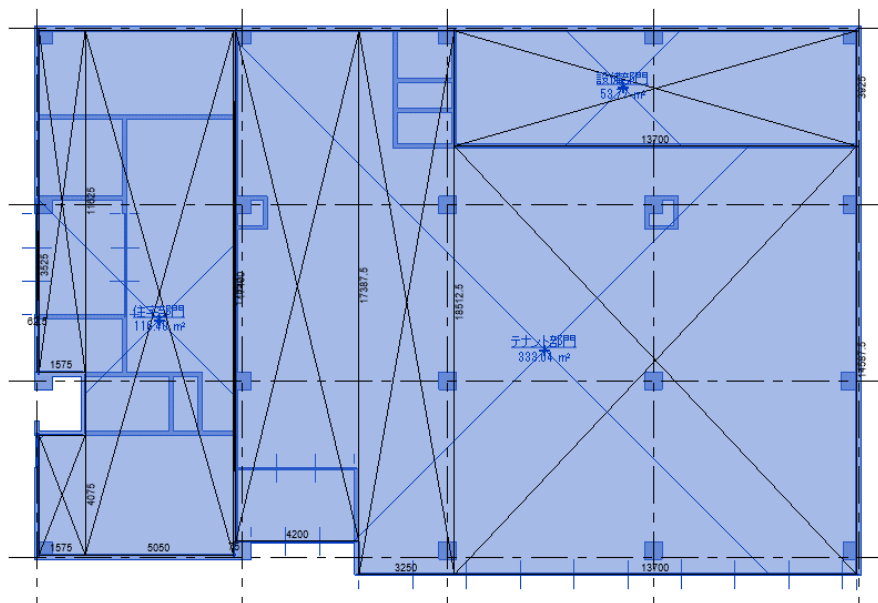
3) Revit の求積ツールメニューより、「求積図形自動作成」を選択します。



4) 「求積図形自動作成」ダイアログが開きます。

5) 「OK」を選択します。

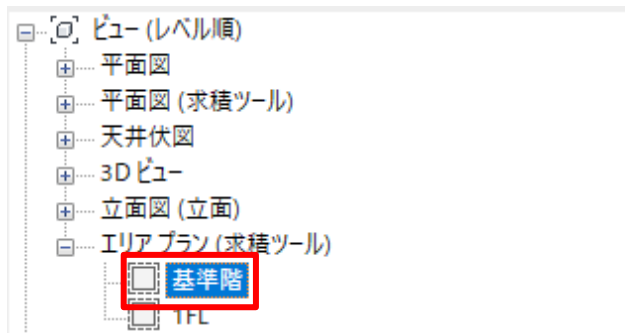
6) 選択したエリアが求積区画に登録され、求積図形が作成されます。



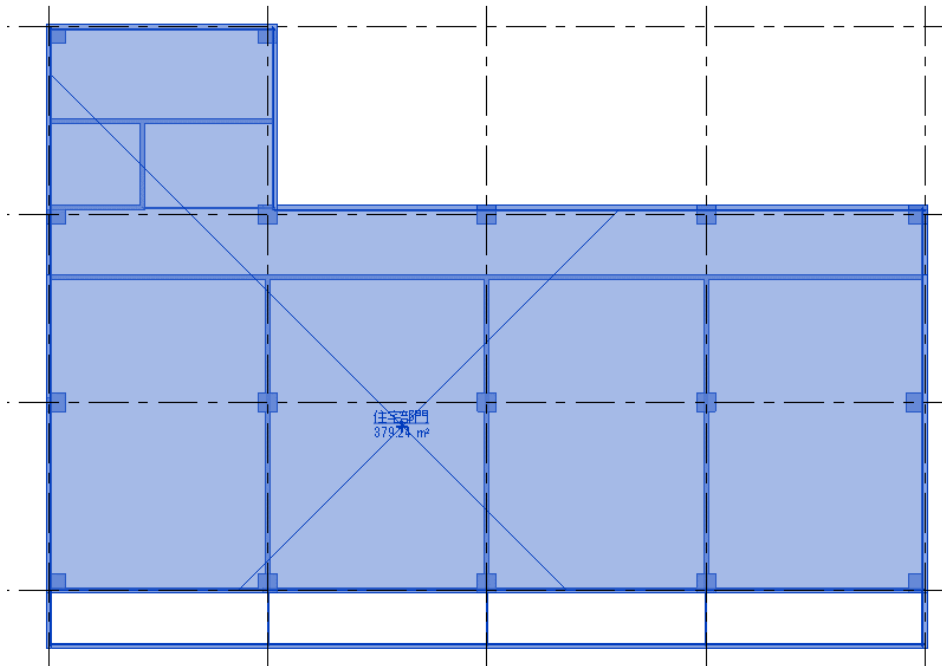


#### 4-2-2-2 基準階

- 1) プロジェクトブラウザより、「エリアプラン(求積ツール)」の基準階ビューを選択します。



- 2) ビューより、全てのエリアを選択します。

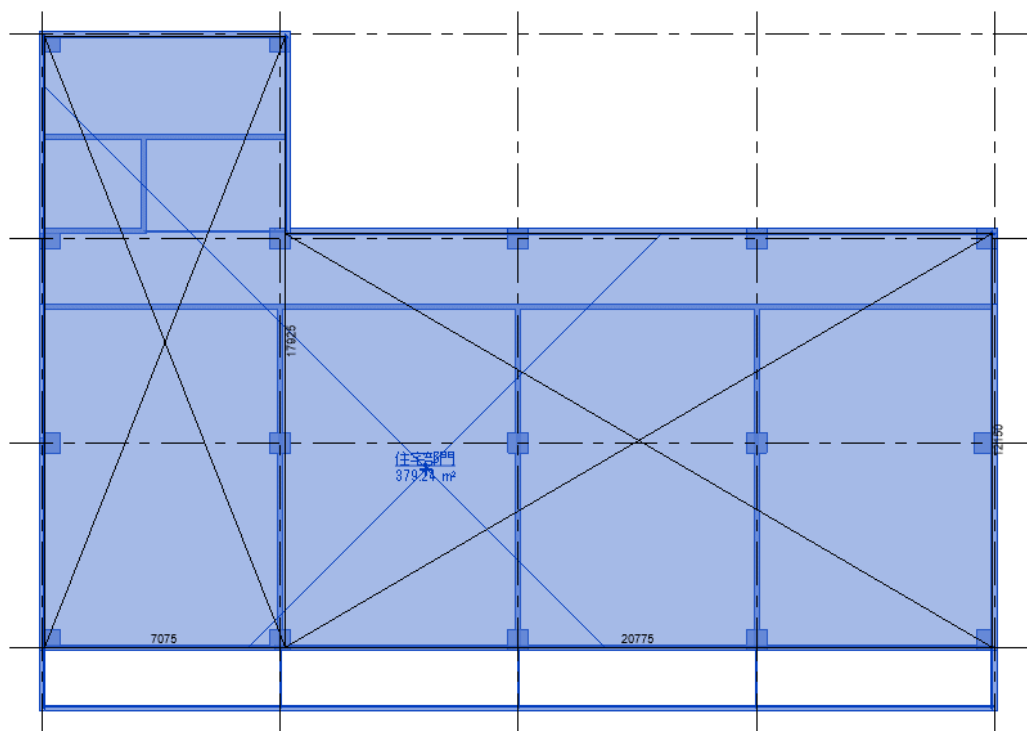


- 3) Revit の求積ツールメニューより、「求積図形自動作図」を選択します。



- 4) 「求積図形自動作図」ダイアログが開きます。
- 5) 「OK」を選択します。

6) 選択したエリアが求積区画に登録され、求積図形が作成されます。

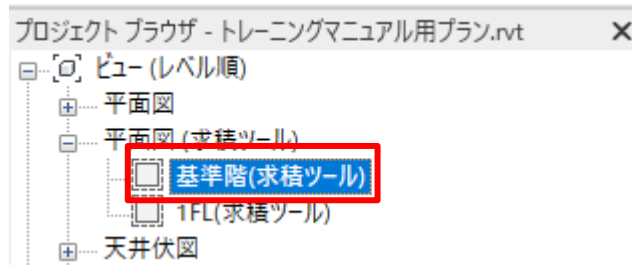


## 4-3 求積図形を削除する

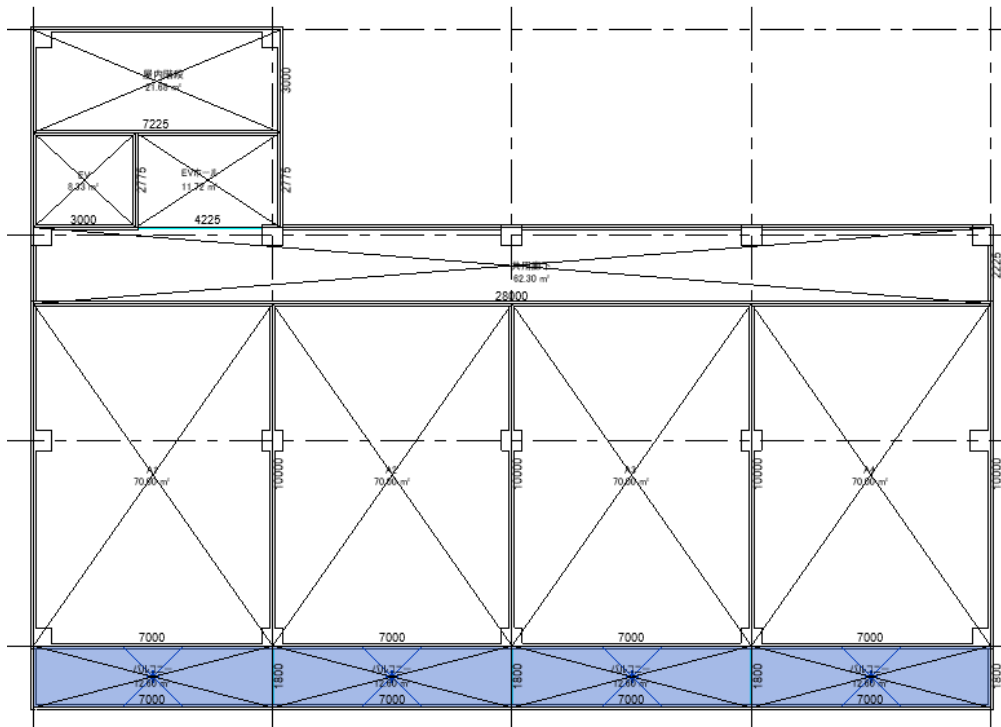
○ 基準階のバルコニーの求積図形を削除します。

[操作手順]

1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「基準階(求積ツール)」ビューを選択します。



2) ビューより、バルコニーの部屋を選択します。



※求積図形ではなく、部屋を選択します。

3) Revit の求積ツールメニューより、「求積図形削除」を選択します。



4) バルコニーの求積図形が削除されます。

---

## 5 面積を集計する

---

## 5-1 面積集計のワークフロー

---

○ 本マニュアルでの面積集計のワークフローです。

**集計項目に登録**

求積区画を集計項目に登録します。



**集計結果確認**

面積集計結果を確認します。

## 5-2 集計項目に登録する

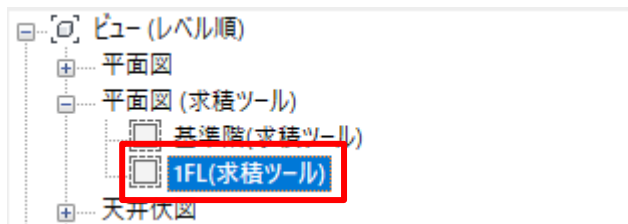
- 本システムでは求積区画を求積計算の対象とします。
- 求積区画を集計項目に登録することで、求積計算が行われます。
- 集計項目への登録はビューごとに行います。

### 5-2-1 部屋を集計項目に登録する

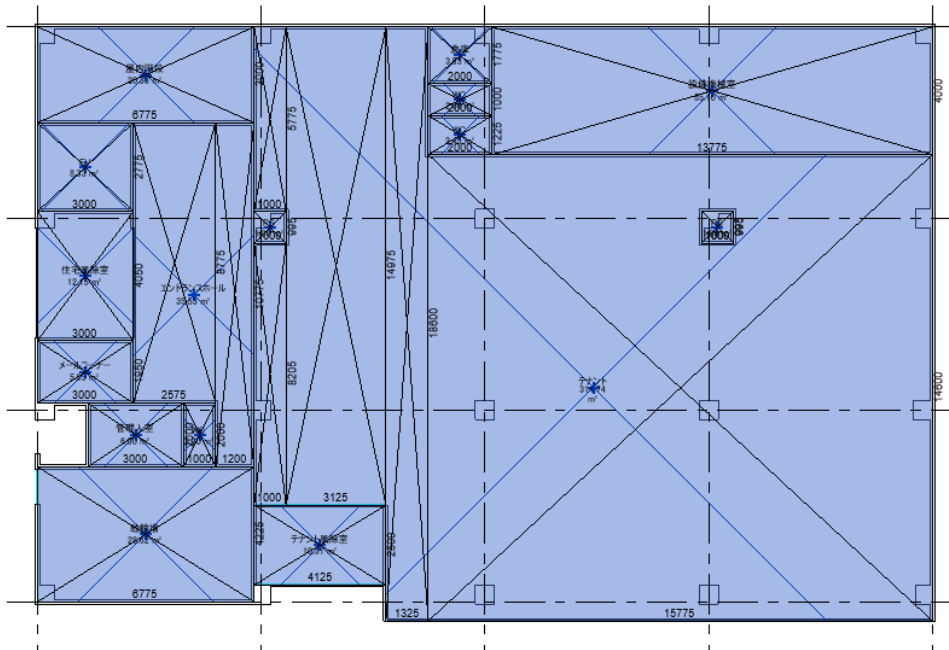
#### 5-2-1-1 1FL

[操作手順]

- 1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「1FL(求積ツール)」ビューを選択します。



- 2) ビューより、求積区画に登録した部屋を選択します。



- 3) Revit の求積ツールメニューより、「集計項目に登録」を選択します。



- 4) 「集計項目に登録」ダイアログが開きます。

名前	図形面積	求積面積	登録先
設備機械室	55.100000	55.100000	
WC	2.000000	2.000000	
管理人室	6.000000	6.000000	
テナント	314.741875	314.741875	
倉庫	3.550000	3.550000	
WC	2.000000	2.000000	
WC	2.450000	2.450000	
屋内階段	20.325000	20.325000	
EV	8.325000	8.325000	
エントランスホール	35.525625	35.525625	
メールコーナー	5.850000	5.850000	
住宅風除室	12.150000	12.150000	
駐輪場	28.624375	28.624375	
テナント風除室	10.312500	10.312500	
PS	0.995000	0.995000	
PS	0.005000	0.005000	

名前	記号	番号
<input type="checkbox"/> 容積対象	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 容積対象外	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 住宅部門	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> テナント部門	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 設備部門	○	1,2,3

OK キャンセル

- 5) 求積区画リストより、「設備機械室」を選択します。

名前	図形面積	求積面積	登録先
設備機械室	55.100000	55.100000	
WC	2.000000	2.000000	
管理人室	6.000000	6.000000	
テナント	314.741875	314.741875	
倉庫	3.550000	3.550000	
WC	2.000000	2.000000	
WC	2.450000	2.450000	
屋内階段	20.325000	20.325000	
EV	8.325000	8.325000	
エントランスホール	35.525625	35.525625	
メールコーナー	5.850000	5.850000	
住宅風除室	12.150000	12.150000	
駐輪場	28.624375	28.624375	
テナント風除室	10.312500	10.312500	
PS	0.995000	0.995000	
PS	0.005000	0.005000	

名前	記号	番号
<input type="checkbox"/> 容積対象	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 容積対象外	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 住宅部門	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> テナント部門	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 設備部門	○	1,2,3

OK キャンセル



ダイアログ左側のリストを「求積区画リスト」、右側のリストを「集計項目リスト」といいます。

- 6) 「集計項目リスト」より、「容積対象」にチェックを入れます。

名前	図形面積	求積面積	登録先
設備機械室	55.100000	55.100000	容積対象
WC	2.000000	2.000000	
管理人室	6.000000	6.000000	
テナント	314.741875	314.741875	
倉庫	3.550000	3.550000	
WC	2.000000	2.000000	
WC	2.450000	2.450000	
屋内階段	20.325000	20.325000	
EV	8.325000	8.325000	
エントランスホール	35.525625	35.525625	
メールコーナー	5.850000	5.850000	
住宅風除室	12.150000	12.150000	
駐輪場	28.624375	28.624375	
テナント風除室	10.312500	10.312500	
PS	0.995000	0.995000	
PS	0.005000	0.005000	

名前	記号	番号
<input checked="" type="checkbox"/> 容積対象	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 容積対象外	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 住宅部門	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> テナント部門	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 設備部門	○	1,2,3

OK キャンセル

※集計項目リストにチェックを入れると、求積区画リストの「登録先」に集計項目の名前が表示されます。

7) 求積区画リストの2行目以降を下図の通り集計項目に登録します。

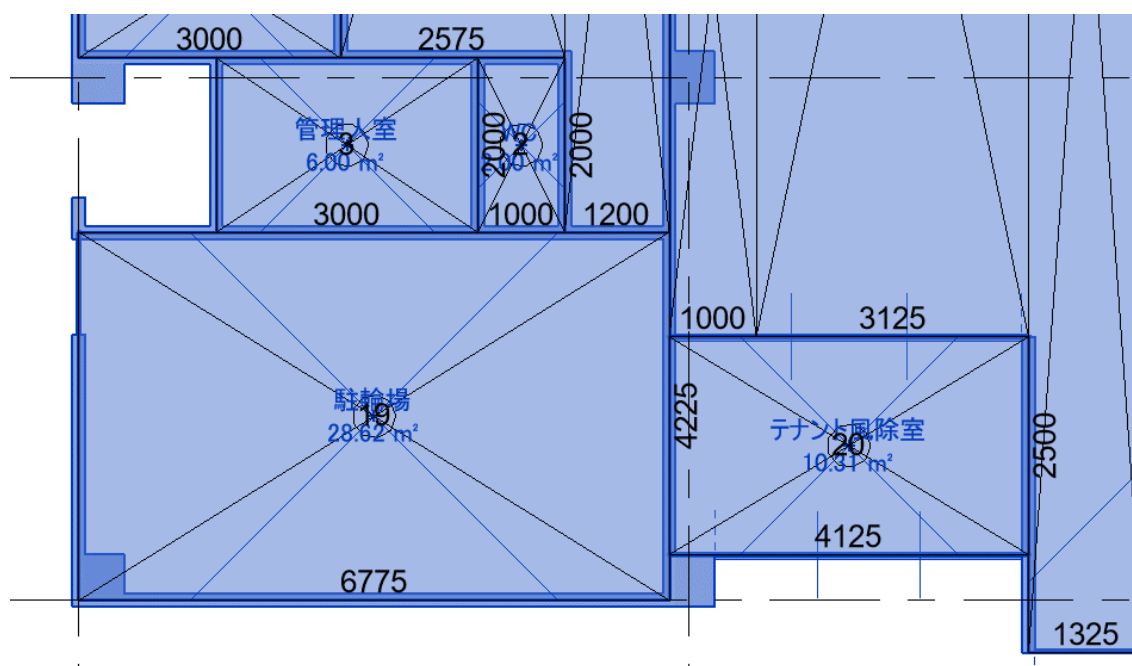
名前	図形面積	求積面積	登録先
設備機械室	55.100000	55.100000	容積対象
WC	2.000000	2.000000	容積対象
管理人室	6.000000	6.000000	容積対象
テナント	314.741875	314.741875	容積対象
倉庫	3.550000	3.550000	容積対象
WC	2.000000	2.000000	容積対象
WC	2.450000	2.450000	容積対象
屋内階段	20.325000	20.325000	容積対象外
EV	8.325000	8.325000	容積対象外
エントランスホール	35.525625	35.525625	容積対象
メールコーナー	5.850000	5.850000	容積対象
住宅風除室	12.150000	12.150000	容積対象
駐輪場	28.624375	28.624375	容積対象外
テナント風除室	10.312500	10.312500	容積対象
PS	0.995000	0.995000	容積対象
PS	0.995000	0.995000	容積対象



求積区画リストで Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら項目を選択すると複数選択ができます。

8) 「OK」を選択します。

9) 登録した集計項目の記号番号が求積図形に作成されます。



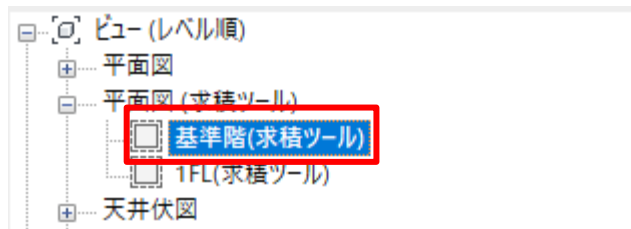
記号番号のリナンバリングはできません。



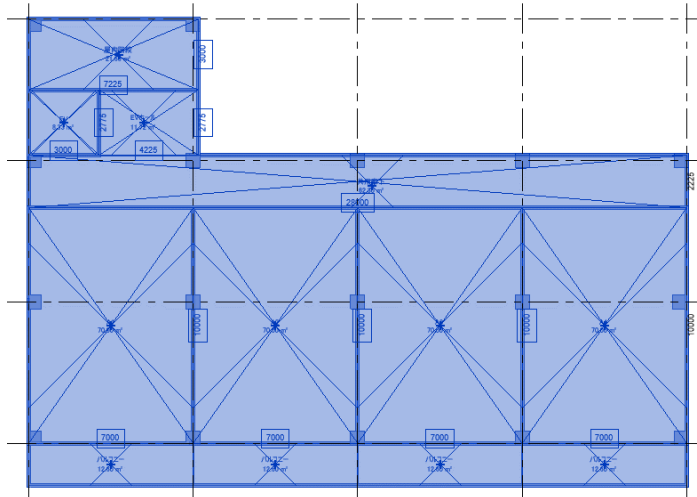
## 5-2-1-2 基準階

[操作手順]

1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「基準階(求積ツール)」ビューを選択します。



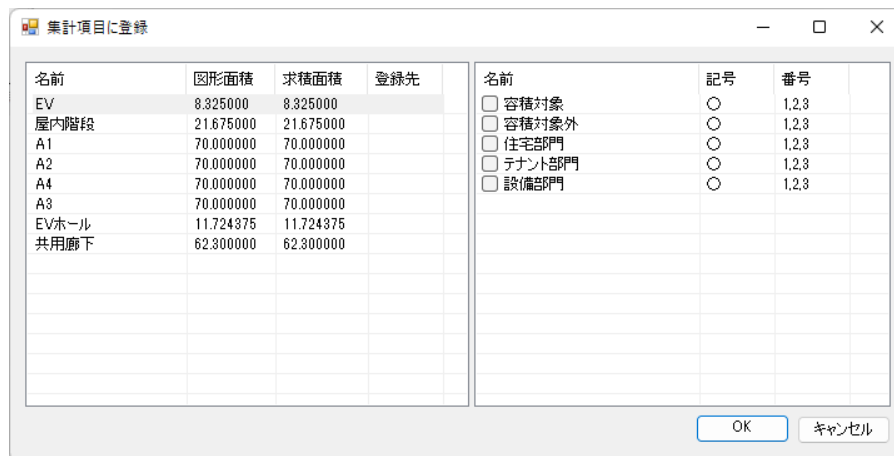
2) ビューより、求積区画に登録した部屋を選択します。



3) Revit の求積ツールメニューより、「集計項目に登録」を選択します。



4) 「集計項目に登録」ダイアログが開きます。



バルコニーは求積区画ではない(求積図が作成されていない)ので、求積区画リストに表示されません。

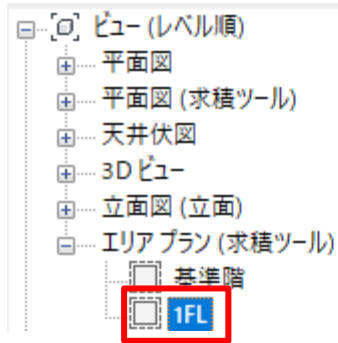


## 5-2-2 エリアプランを集計項目に登録する

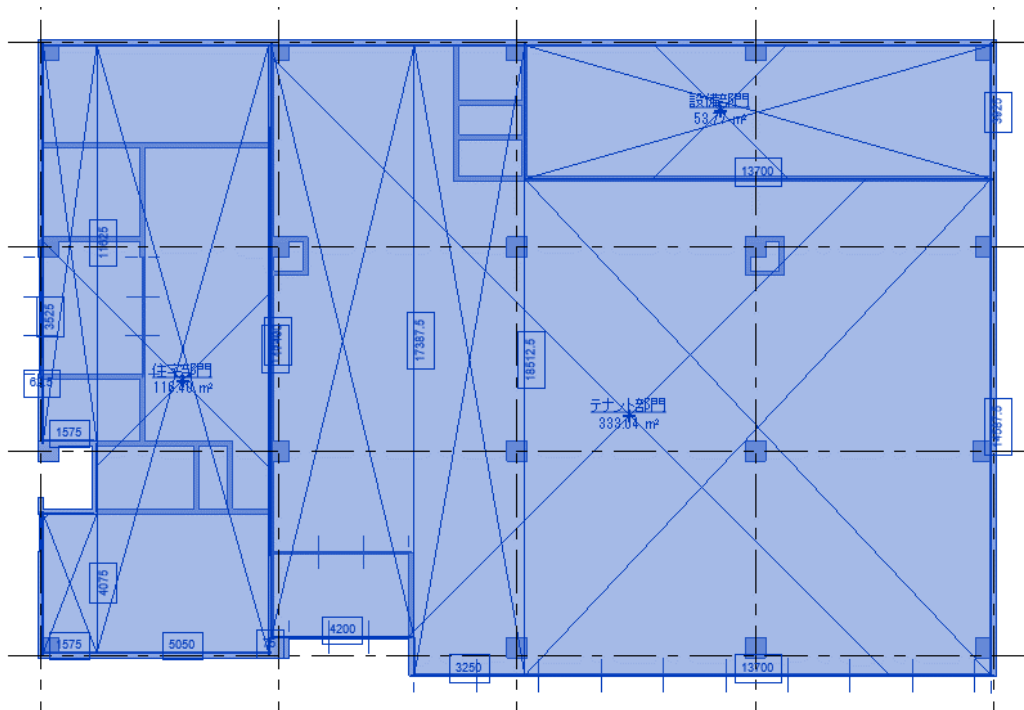
### 5-2-2-1 1FL

[操作手順]

1) プロジェクトブラウザより、「エリアプラン(求積ツール)」の「1FL」ビューを選択します。



2) ビューより、求積区画に登録したエリアを選択します。



3) Revit の求積ツールメニューより、「集計項目に登録」を選択します。



- 4) 「集計項目に登録」ダイアログが開きます。

名前	図形面積	求積面積	登録先
住宅部門	116.395313	116.395312	
テナント部門	333.041875	333.041875	
設備部門	53.772500	53.772500	

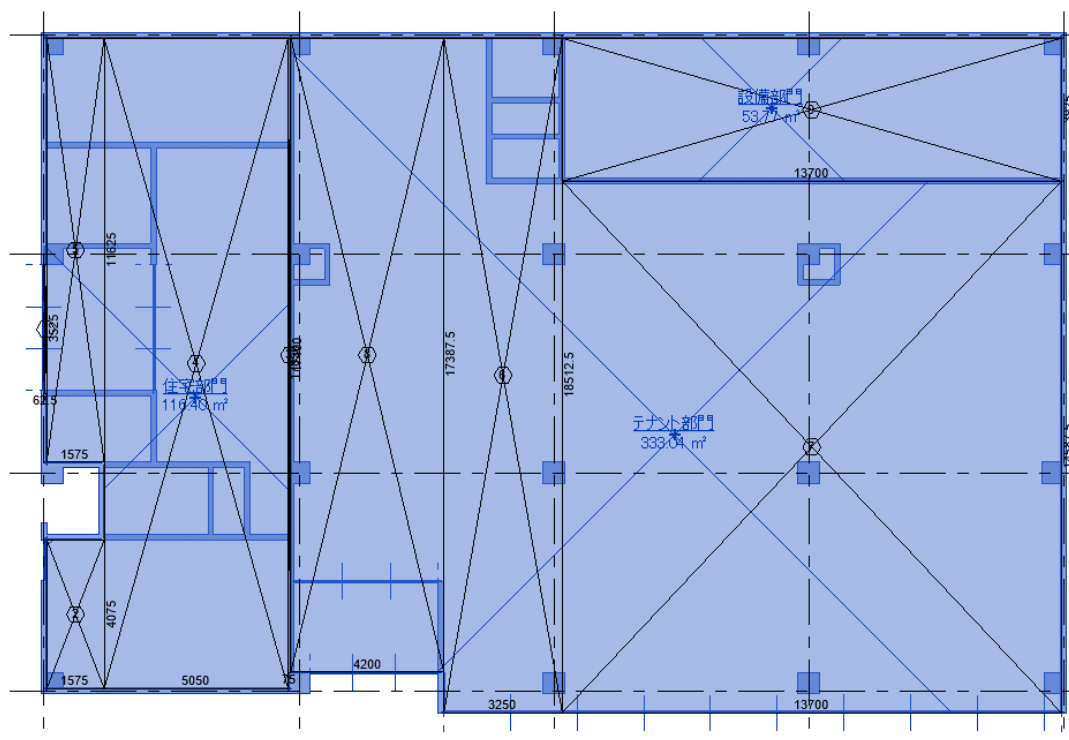
名前	記号	番号
<input type="checkbox"/> 容積対象	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 容積対象外	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 住宅部門	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> テナント部門	○	1,2,3
<input type="checkbox"/> 設備部門	○	1,2,3

- 5) 各求積区画を下図の通り集計項目に登録します。

名前	図形面積	求積面積	登録先
住宅部門	116.395313	116.395312	住宅部門
テナント部門	333.041875	333.041875	テナント部門
設備部門	53.772500	53.772500	設備部門

- 6) 「OK」を選択します。

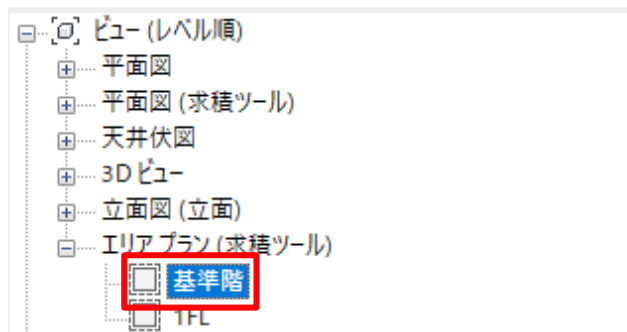
- 7) 登録した集計項目の記号番号が求積図形に作成されます。



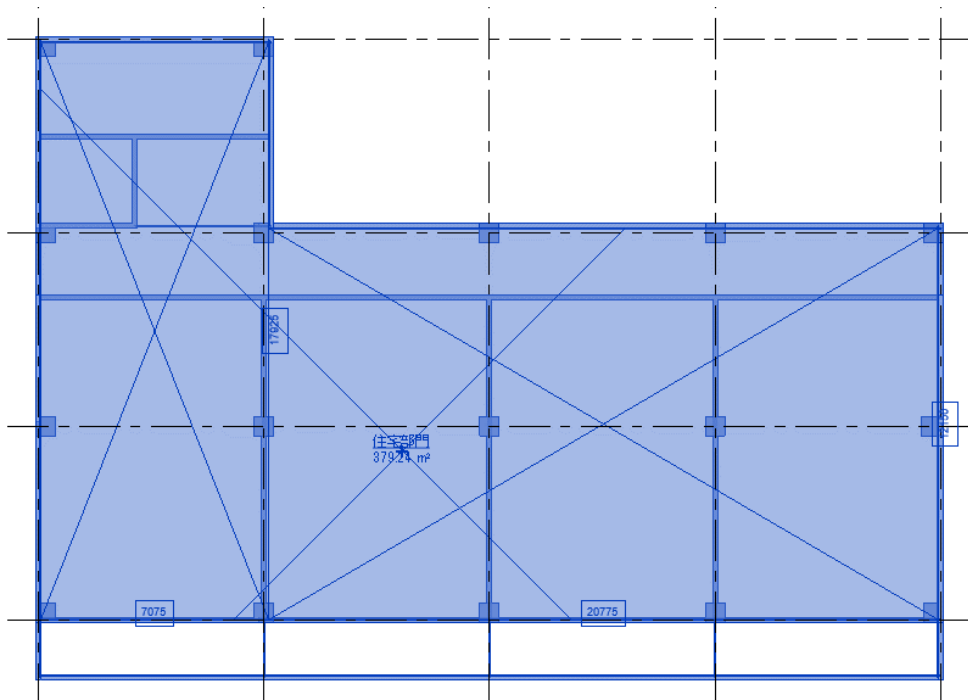
### 5-2-2-2 基準階

[操作手順]

1) プロジェクトブラウザより、「エリアプラン(求積ツール)」の「基準階」ビューを選択します。



2) ビューより、求積区画に登録したエリアを選択します。



3) Revit の求積ツールメニューより、「集計項目に登録」を選択します。



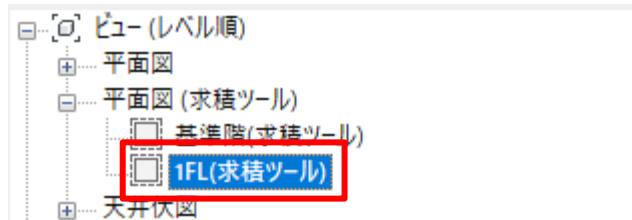


## 5-3 面積集計結果を確認する

○ 各ビューの面積集計結果を確認します。

[操作手順]

1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「1FL(求積ツール)」ビューを選択します。



2) Revit の求積ツールメニューより、「集計項目設定」を選択します。



3) 「集計項目設定」ダイアログが開きます。



💡 [ ]内の「/」の左側が 1FL(求積ツール)ビューの面積集計結果です。  
「/」の右側は全てのビューの面積集計結果です。

4) 「OK」を選択します。

5) 求積区画を集計項目に登録したビューに切り替え、各ビューで「集計項目設定」ダイアログで面積集計結果を確認します。

- ・「平面図(求積ツール)」の「基準階(求積ツール)」ビュー



- ・「エリアプラン(求積ツール)」の「1FL」ビュー



- ・「エリアプラン(求積ツール)」の「基準階」ビュー





---

## 6 面積表を出力する

---

## 6-1 面積表出力のワークフロー

---

本マニュアルでの面積表出力のワークフローです。

**選択ビューに出力**

選択したビューに求積図形面積表、求積区画面積表、集計項目面積表を出力します。



**製図ビューに出力**

製図ビューに建物面積表、用途別面積表を出力します。

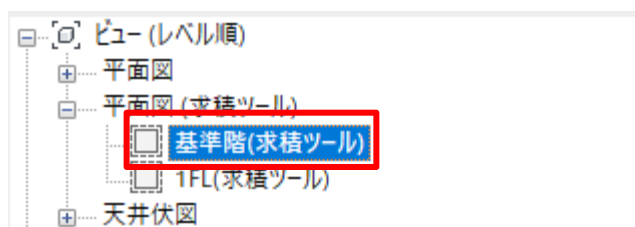
## 6-2 選択ビューに面積表を出力する

○「平面図(求積ツール)」の「基準階(求積ツール)」ビューに各種面積表を出力します。

### 6-2-1 求積図形面積表を出力する

[操作手順]


1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「基準階(求積ツール)」ビューを選択します。



2) Revit の求積ツールメニューより、「求積図形面積表出力」を選択します。




3) ビューで、求積図形面積表の配置基準点を指定します。

 各種面積表の配置基準点は面積表の左上です。

4) 求積図形面積表が出力されます。

求積図形面積表

記号		面積
①	3.000 × 2.775	8.325000
②	7.225 × 3.000	21.675000
③	7.000 × 10.000	70.000000
④	7.000 × 10.000	70.000000
⑤	7.000 × 10.000	70.000000
⑥	7.000 × 10.000	70.000000
⑦	4.225 × 2.775	11.724375
⑧	28.000 × 2.225	62.300000

 各種面積表の行や列のサイズは環境設定で設定することができます。

## 6-2-2 求積区画面積表を出力する

[操作手順]

- 1) Revit の求積ツールメニューより、「求積区画面積表出力」を選択します。



- 2) ビューで、求積区画面積表の配置基準点を指定します。

- 3) 求積区画面積表が出力されます。

求積区画面積表

EV		
記号	計算式	面積
①	$3.000 \times 2.775$	8.325000
	合計	8.325000

屋内階段		
記号	計算式	面積
②	$7.225 \times 3.000$	21.675000
	合計	21.675000

A1		
記号	計算式	面積
③	$7.000 \times 10.000$	70.000000
	合計	70.000000



求積区画(=求積図を作成した部屋またはエリア)の面積を求積図によって算出した面積表です。

## 6-2-3 集計項目面積表を出力する

[操作手順]

- 1) Revit の求積ツールメニューより、「集計項目面積表出力」を選択します。



- 2) ビューで、集計項目面積表の配置基準点を指定します。

- 3) 集計項目面積表が出力されます。

集計項目面積表

記号	容積対象	面積
I	③+④+⑤+⑥	280.000000
	合計	280.0000
記号	容積対象	面積
I	①	280.0000
	合計	280.0000
記号	容積対象外	面積
II	①+②+⑦+⑧	104.024375
	合計	104.0244
記号	容積対象外	面積
II	②	104.0244
	合計	104.0244
記号	延べ面積	面積
III	I + II	384.0244
	合計	384.0244

記号	住宅部門	面積
III		0.000000
	合計	0.0000
記号	テナント部門	面積
IV		0.000000
	合計	0.0000
記号	設備部門	面積
V		0.000000
	合計	0.0000
記号	部門別面積	面積
IV	③+④+⑤	0.0000
	合計	0.0000



集計項目で設定された面積集計属性ごとの面積表です。  
計算パターンごとに出力されます。

---

## 6-3 製図ビューに面積表を出力する

---

○ 製図ビューに各種面積表を出力します。

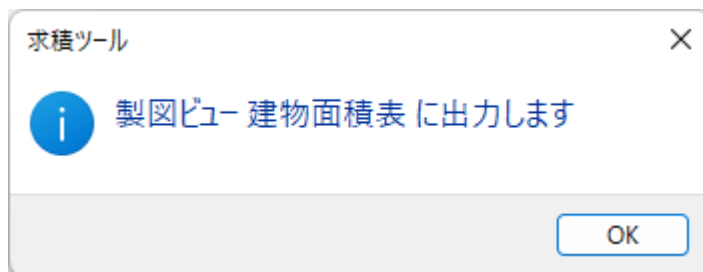
### 6-3-1 建物面積表を出力する

[操作手順]

1) Revit の求積ツールメニューより、「建物面積表出力」を選択します。



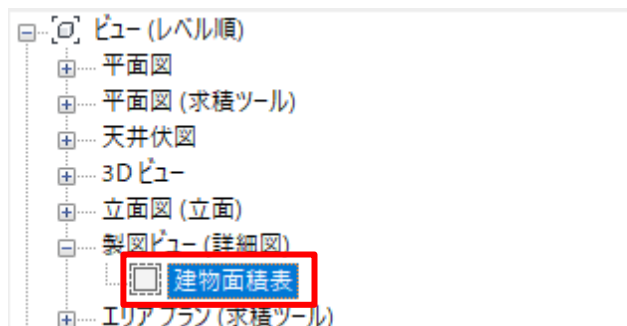
2) 確認メッセージが表示されます。



3) 「OK」を選択します。

4) 製図ビューに「建物面積表」が作成されます。

5) プロジェクトブラウザより、「建物面積表」を選択します。



6) 建物面積表を確認します。

延べ面積	延べ面積				
	容積対象		容積対象外		
	容積対象		容積対象外		
1FL(求積ツール)	451.6700	451.6700	57.2744	57.2744	508.9444
基準階(求積ツール)	280.0000	280.0000	104.0244	104.0244	384.0244
1FL	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
基準階	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
合計	731.67	731.67	161.30	161.30	892.97

部門別面積	部門別面積			
	住宅部門	テナント部門	設備部門	
1FL(求積ツール)	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
基準階(求積ツール)	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
1FL	116.3954	333.0419	53.7725	503.2098
基準階	379.2357	0.0000	0.0000	379.2357
合計	495.64	333.05	53.78	882.45



計算パターンごとに出力されます。

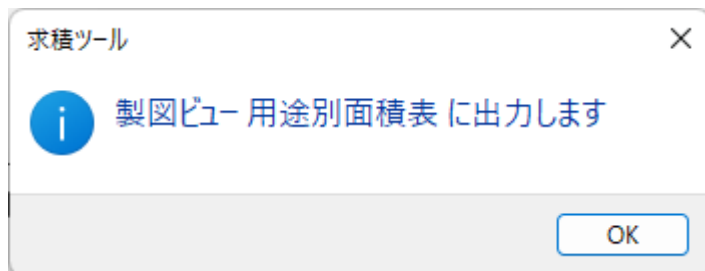
## 6-3-2 用途別面積表を出力する

[操作手順]

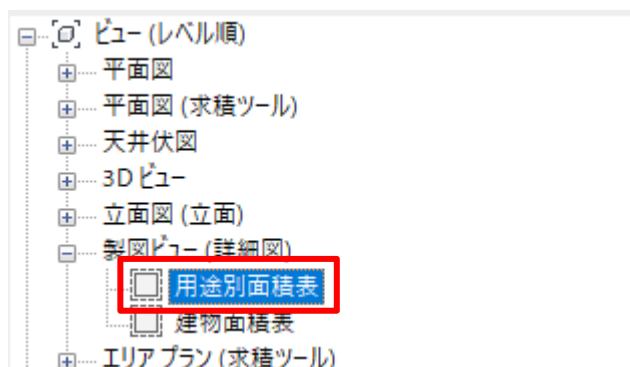
- 1) Revit の求積ツールメニューより、「用途別面積表」を選択します。



- 2) 確認メッセージが表示されます。



- 3) 「OK」を選択します。
- 4) 製図ビューに「用途別面積表」が作成されます。



- 5) プロジェクトブラウザより、「用途別面積表」を選択します。



6) 用途別面積表を確認します。

容積対象

1FL(求積ツール)	451.6700
基準階(求積ツール)	280.0000
1FL	0.0000
基準階	0.0000
合計	731.67

容積対象

1FL(求積ツール)	451.6700
基準階(求積ツール)	280.0000
1FL	0.0000
基準階	0.0000
合計	731.67

容積対象外

1FL(求積ツール)	
基準階(求積ツール)	
1FL	
基準階	
合計	

住宅部門

1FL(求積ツール)	0.0000
基準階(求積ツール)	0.0000
1FL	116.3954
基準階	379.2357
合計	495.64

テナント部門

1FL(求積ツール)	0.0000
基準階(求積ツール)	0.0000
1FL	333.0419
基準階	0.0000
合計	333.05

設備部門

1FL(求積ツール)	
基準階(求積ツール)	
1FL	
基準階	
合計	



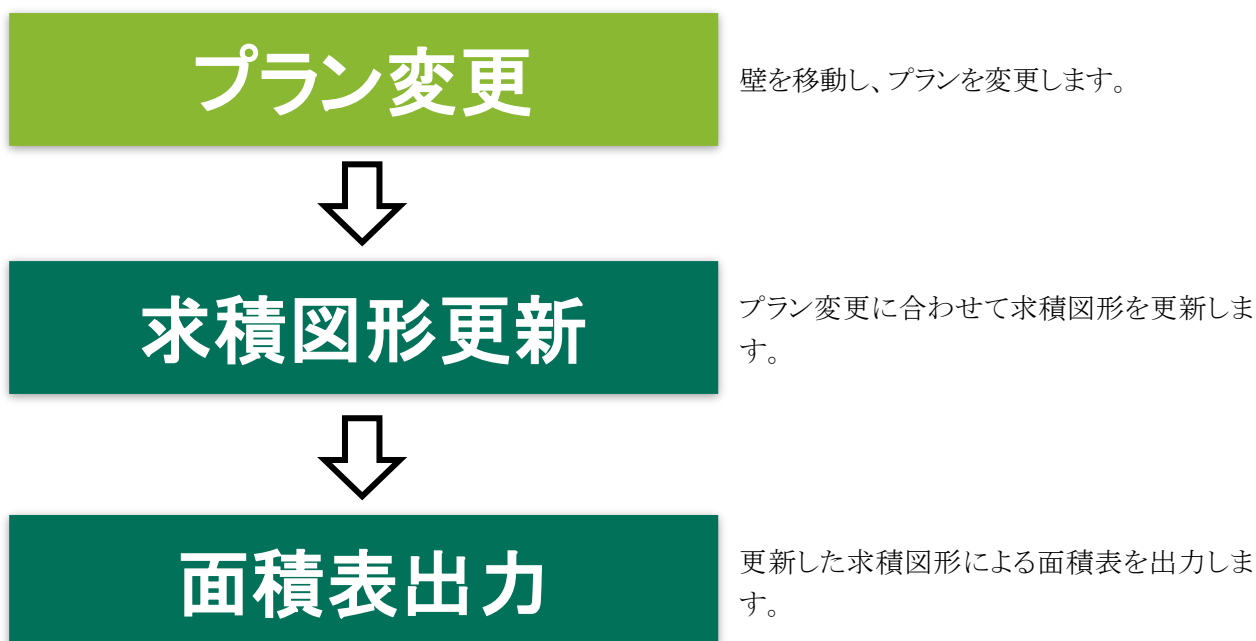
計算パターンごとに出力されます。

---

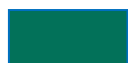
## 7 プランの変更を反映する

## 7-1 プラン変更反映のワークフロー

○ 本マニュアルでのプラン変更反映のワークフローです。



・凡例



:本システムの操作



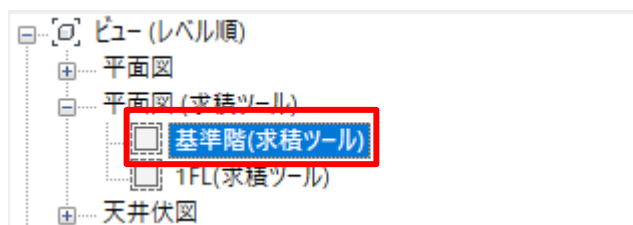
:Revit の操作

## 7-2 プランを変更する

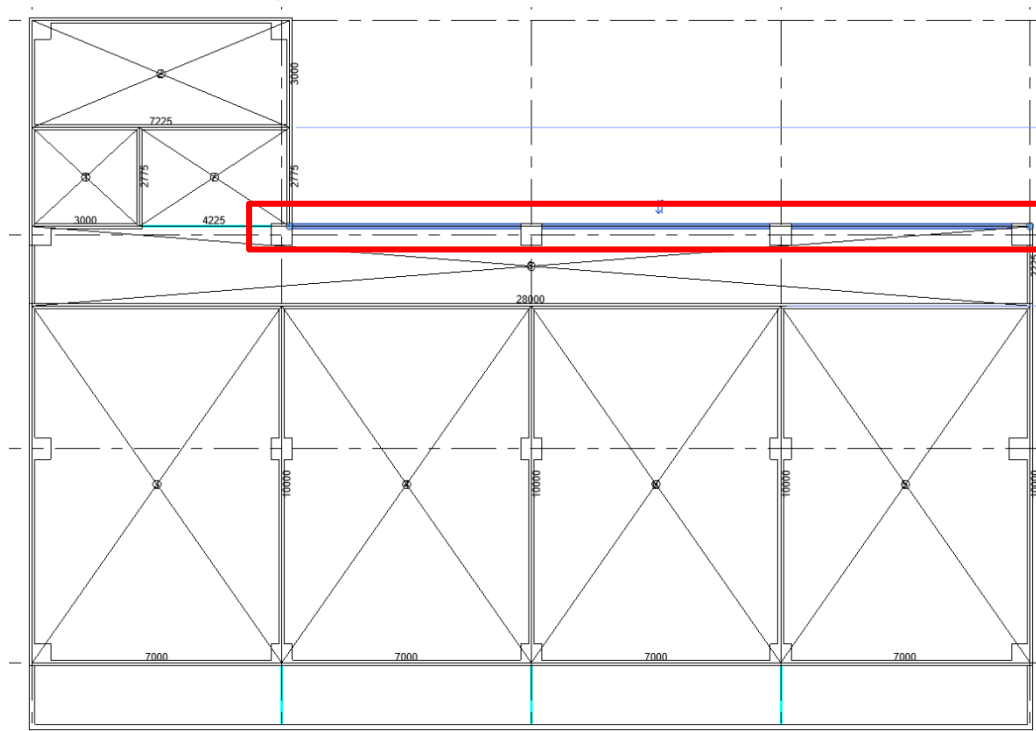
○ 基準階で壁を移動し、プランを変更します。

[操作手順]

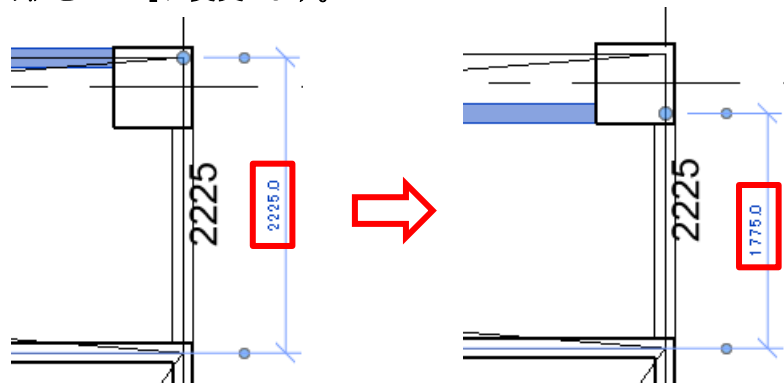
1) プロジェクトブラウザより、「平面図(求積ツール)」の「基準階(求積ツール)」ビューを選択します。



2) 下図の壁を移動します。



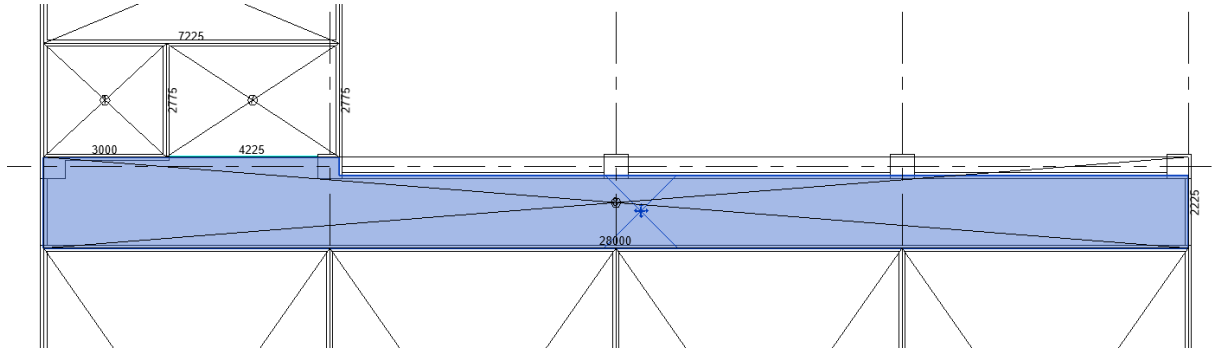
3) 寸法を「1775」に変更します。




## 7-3 求積図形を更新する

○ プランの変更に合わせて求積図形を更新します。

- 1) 共用廊下の部屋を選択します。

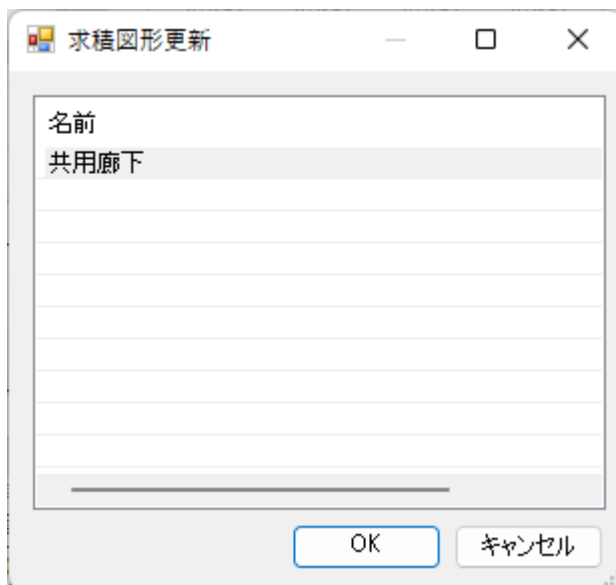


 壁の移動に合わせて、部屋の形状が変更されています。部屋の形状と求積図形の形状が一致していないことを確認します。

- 2) Revit の求積ツールメニューより、「求積図形更新」を選択します。

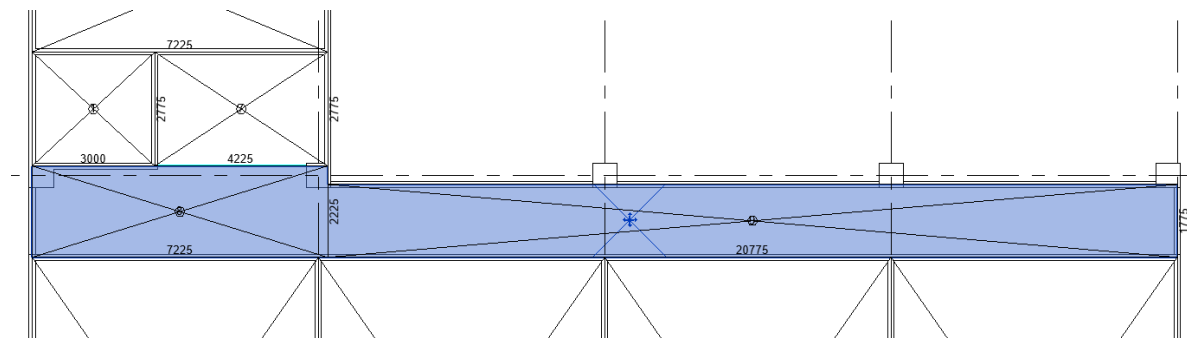


- 3) 「求積図形更新」ダイアログが表示されます。



- 4) 「OK」を選択します。

5) 求積図形が更新されます。



プラン変更前は求積図形が 1 つだけでしたが、更新すると求積図形が 2 つになります。

## 7-4 面積表を出力する

○ 求積区画表を出力し、面積も更新されていることを確認します。

[操作手順]

1) Revit の求積ツールメニューより、「求積区画面積表出力」を選択します。



2) ビューで、求積区画面積表の配置基準点を指定します。

3) 求積区画面積表が出力されます。

・更新前

共用廊下		
記号	計算式	面積
⑧	$28.000 \times 2.225$	62.300000
	合計	62.300000



・更新後

共用廊下		
記号	計算式	面積
⑧	$7.225 \times 2.225$	16.075625
⑨	$20.775 \times 1.775$	36.875625
	合計	52.951250



求積図形の数が増え、面積が変更されています。

---

求積ツール for Revit Ver1 トレーニングマニュアル

2022 年 11 月初版

製作・発行

生活産業研究所株式会社

〒153-0043 東京都目黒区東山 1-6-7 フォーラム中目黒

---